



令和2年度
第7回定時社員総会



沖縄県で初の初段位誕生

コロナ禍の向こうに



日時：令和2年6月21日（日）14：00～
場所：東京都台東区 全麵協研修センター

一般社団法人 全麵協

一般社団法人 全麵協 第7回定時社員総会
次 第

開 会

理事長挨拶

表 彰 功勞表彰、SOBA MEISTER 認証

議長選出

議 事

第1号議案 令和元年度(一社)全麵協事業報告(案) 2

第2号議案 令和元年度(一社)全麵協決算報告(案)・監査報告 18

第3号議案 定款改正 (案) 規程集参照

第4号議案 令和2年、3年度(一社)全麵協役員選任 (案) 30

第5号議案 (一社)全麵協 組織改正、所掌事務分担 (案) 31

第6号議案 令和2年度(一社)全麵協事業計画(案) 33

第7号議案 令和2年度(一社)全麵協予算(案) 42

第8号議案 その他

議事終了

閉 会

添付資料

1 全麵協研修センター使用状況 44

2 そば道段位認定制度規程 52

3 令和元年度 SOBA MEISTER 認証者名簿 規程集参照

4 会員名簿 48

5 全麵協のそば道 54

6 本部、支部事務局住所 55

第1号議案 令和元年度(一社)全麵協事業報告(案)

I 会議関係

○ 総会

第6回定時社員総会

令和元年6月23日(日) 如水会館 (東京都千代田区)

○ 理事会

第1回

日時：令和元年6月23日(日) 11時～12時

場所：如水会館1階 如水コンファレンス

報告事項

(1) 事務局

- ① 入退会承認
- ② 第6回定時社員総会について
- ③ 研修センターに五段位認定者木札設置について
- ④ 第2回理事会及び理事研修会について

議題

(1) 事務局

- ① 理事会、委員会のテレビ会議システムについて
- ② 麵業会館5階に資料室設置について
- ③ 支部設置及び運用規則
- ④ その他

第2回

日時：令和元年9月2日(月) 13時～3日(火) 12時

場所：アルソア本社会議室(山梨県北杜市小淵沢町)

報告事項

(1) 加藤専務理事

- ① 地方審査員制度の見直しについて
- ② 支部の改編とその後の方針について

(2) 広報渉外部

- ① そば道理念の広報について

(3) 山本副理事長

- ① 令和元年度海外研修について

(4) 段位認定部

- ① 五段位認定会進捗状況

(5) 段位普及部

- ① 第9回全国そば打ち高校選手権大会について
- ② 高段位認定会受験希望者研修会について

- (6) 事務局
 - ① 入退会報告
 - (7) 段位認定部
 - ① 全国審査員、指定指導員研修会について
- 議題
- (1) 理事長
 - ① 令和2年度の全麵協基本理念と組織改編について
 - (2) 山本副理事長
 - ① 六段位認定会について
 - (3) 加藤専務理事
 - ① 全麵協基本問題審議会の設置について
 - ② 正会員団体の実態調査について
 - ③ 素人そば打ち段位認定制度基準規程の一部改正について
 - ④ 全麵協顧問、参与の委嘱について
 - (4) その他
 - ① 次回理事会について

第3回

日 時：令和元年12月12日(木) 13時30分～17時00分

場 所：本部会議室をキー局にしてのWeb会議

報告事項

- (1) 事務局
 - ① 入退会報告承認
 - ② 会計中間報告
 - ③ 研修センター利用状況
 - ④ 台湾交流事業について
 - ⑤ 基本問題審議会について
 - ⑥ 会員証、審査員証スマホアプリについて
 - ⑦ 正会員実態調査について
 - ⑧ モンゴル訪日団について
- (2) 広報渉外部
 - ① 社会教育11月号、全国青年大会そば打ち指導について
- (3) 地域振興部
 - ① 沖縄支援そば打ち指導について
- (4) 段位認定部
 - ① 全国認定会開催状況
- (5) 段位普及部
 - ① 技術指導講習会について
 - ② 郷土のそば打ち映像記録(四国)について
- (6) 各支部報告

議 題

- (1) 理事長

- ① 来年度重点項目について
- ② 次期執行体制について
- (2) 事務局
 - ① 定款の一部改正、理事定数の増について
 - ② 支部規約の制定について
 - ③ 会員、会費制度検討委員会の設置について
 - ④ 2020 オリンピック・パラリンピック支援について
 - ⑤ 国内旅費規程（日当）の改正について
- (3) 広報渉外部
 - ① 情報発信ツール、出版について
- (4) 段位認定部
 - ① 段位認定制度の名称変更について
 - ② 段位認定制度の名称変更に伴う定款改正、関係諸規程の改正について
 - ③ 審査員制度の改正について
 - ④ 上位段認定制度について
 - ⑤ 専門チームの改編について
 - ⑥ 主席指導員制度について
 - ⑦ 令和2年度全国認定会、認定講習会について
- (5) その他
 - ① 六段位認定会の見学について
 - ② 今後の予定
 - ・第4、5回理事会について
 - ・令和2年度総会について

臨時理事会

日 時：令和2年1月17日(金) 14時00分～17時00分

場 所：麵業会館4階会議室

議題

阿部理事の類似新団体設立に関する本人からの事情聴取

阿部理事の3月31日辞任承認

第4回

日 時：令和2年3月18日(水)13時30分～17時00分

場 所：本部会議室をキー局にしてのWeb会議

- (1) 事務局
 - ① 入退会承認
 - ② 決算途中経過報告
 - ③ 令和2年度一般公開講座と四、五段位認定講習会について
 - ④ 研修センターの活用と今後の方針について
 - ⑤ 専門チームの編成替えについて
 - ⑥ 類似事業を行う団体の発足とその後の動きについて
- (2) 広報渉外部
 - ① 会報9号の発刊について
- (3) 段位認定部

- ① 六段位認定選考会について
- ② 沖縄初段位認定会について
- ③ 宇都宮四段認定会のコロナ対策について
- (4) 各支部報告

議 題

- (1) 理事長
 - ① 令和2年度全廻協の基本方針と重点方策案について
 - ② 基盤強化5カ年計画について
 - ③ 事業・行事予定
- (2) 理事長、加藤専務理事、各部長
 - ① 令和2年度事業計画案について
 - ② 令和2年度 全廻協組織体制について
 - ③ 令和2年度 全廻協所掌事務分担について
 - ④ 審査・指導体制の制度強化について
- (3) 事務局
 - ① 段位認定制度の名称変更に関わる定款、関係諸規程の改正案について
 - ② 令和2年度予算案について
- (4) その他
 - ① 今後の予定について

○ 執行役員会

第1回

日 時：令和元年6月10日(月) 13時00分～14時
場 所：全廻協研修センター

第2回

日 時：令和元年6月28日(金) 12時00分～17時
場 所：本部事務局

第3回

日 時：令和元年7月5日(金) 14時00分～17時
場 所：全廻協研修センター

第4回

日 時：令和元年8月10日(土) 13時00分～17時
場 所：本部事務局

第5回

日 時：令和元年9月30日(月) 10時00分～12時
場 所：本部事務局

第6回

日 時： 令和元年11月18日(月) 13時00分～17時
場 所：本部事務局

第7回

日 時：令和2年2月14日(金) 14時00分～17時
場 所：本部事務局

○ 委員会

第1回 支部改編委員会

日 時：令和元年6月10日(月) 14時00分～17時

場 所：全麵協研修センター

第1回 専門チーム会議

日 時：令和元年6月30日(月) 9時00分～17時30分

場 所：全麵協研修センター

第2回 支部改編委員会

日 時：令和元年7月16日(火) 11時00分～12時

場 所：本部事務局

第3回 支部改編委員会

日 時：令和元年10月15日(金) 14時00分～17時

場 所：本部事務局

第1回 全麵協基本問題審議会

日 時：令和元年11月11日(月) 14時00分～17時

場 所：全麵協研修センター

第4回 支部改編委員会

日 時：令和元年11月26日(水) 9時30分～12時

場 所：浦和市民会館

第5回 支部改編委員会（東日本、首都圏関係者）

日 時：令和2年1月9日(木) 15時00分～17時

場 所：本部事務局

第2回 専門チーム会議

日 時：令和2年1月10日(金) 16時00分～18時00分

場 所：本部会議室をキー局にしての Web 会議

II 総括

令和元年度は、平成から令和へと新時代へと移行した初年度でありました。このことから全麵協は、設立以来26年、法人化後6年という長い年月積み重ねてきた歴史的重みを踏まえつつ新時代の幕あけにふさわしい未来を切り開き、さらに発展させる気概を持って諸事業を展開してまいりました。基幹事業であるそば道段位認定制度も完成度を高め段位認定者は15,000人を超えるまでに拡大してきており、社会的評価は高まり広く多くの人に認知されるまでに成長してきました。これも一重に会員の皆様方の深いご理解とご協力のおかげであります。しかしながら、段位認定者の高齢化、地域的偏在、個人会員の加入率低迷等の課題もあり、これが十分に克服されておらず組織として目指す地域振興、社会貢献機能の発揮もいまだ満足のいくところまでには至っていないのであります。それらの問題点を見据えて、年度当初設定した基本方針および重点方策に基づき積極果敢に諸事業を推進してきました。

特筆すべき事業としては全麵協としては初めての試みとして5月に富山県富山市において一般公開そば大学講座を開設して一般市民も参加した日本の伝統食文化「そば」の普及啓発活動の開催、四段位技能審査認定会の各支部に移管しての開催とその支援、段位認定者空白区といわれていた沖縄県において初めての段位認定会の開催、一昨年東京都内に開設した研修センターを全麵協の中心的活動拠点としての有効活用、各支部におけるそば大学開講への支援等々に積極的に取り組み実践してきたところがあります。そして全麵協の基幹事業であります段位認定制度の魅力をより高めるためにこれまでの最高段位五段位の上位段としての六段位を創設してほしいという声が高まってきたことから本年度に第1回六段位選考会を開催して8名の六段位認定者を誕生させ本制度の充実強化を図りました。

このような施策を積極的に推進した結果、多くの会員は、全麵協の趣旨や事業についての理解度が高まり積極的に全麵協の事業に参画する兆しを萌芽させることができたものと確信しております。

さらに、組織運営にあたりましては現場主義をモットーに各支部における各種会合、行事に本部役員が積極的に出向き地域における実情、実態の把握と多くの会員の声に耳を傾けるとともに、本部においてはテレビ会議システムを導入して効率的に各支部との情報交換を行い多くの意見が反映されるような風通しの良い環境づくりに配慮した施策を積極的に推進してきたところがあります。

また、多くの市民から全麵協は、いわゆる初心者である「素人」の域を出ているので、アマチュアリズムは残しつつ素人そば打ち段位認定ではなく名称を変更するべきであるという声が高まってまいりましたので「そば道段位認定」と改称して新たな志で諸事業を推進してまいりました。

今までの海外研修は、主としてそば産地の視察旅行であり年度単位の一過性的なものであったが、平成30年度以降はモンゴル国に年度をまたいでのそばによる交流を図ったところ、相互の信頼関係が醸成され、本年度は同国から11名が訪日しての交流が図られるなど継続しての事業として確立できました。さらに、今年度は台湾において、段位認定を目指すようなそば打ち指導と現地イベントにおいて手打ちそばの提供等現地の人に対して日本の伝統食文化の紹介を兼ねての交流を深めることなどきめ細かく踏込んだ新しい感覚での事業を展開することができました。

ただ、年度終盤の2月、3月は、新型コロナウイルスの蔓延により、各種の行事の執行ができなくなり一部事業が先送りになってしまい残念でありました。

また、組織的には一部支部との連携が不十分なところもあり、情報の正確な伝達が徹底されていないなど全麵協の基本方針や考え方を末端にまで浸透することができず理解不足に終わってしまったところもありました。全麵協の役員であった者が先導して全麵協を退会して類似する段位認定制度を取り入れた別の組織を立ち上げるという前代未聞の事例があり、今後に大きな禍根を残すことになってしまったことは誠に残念でありました。

Ⅲ 各部報告

【事務局】

『総務担当』

1. 総会、理事会、行事予定の適正な管理と執行
 - ・第6回定時社員総会
令和元年6月23日 東京都千代田区一ツ橋 如水会館
 - ・理事会
年度内4回開催
第4回理事会はテレビ会議を開催
2. 正会員入会の勸奨推進
3. 第13回海外そば産地視察・交流事業の企画とその諸準備
 - ・台湾彰化縣における日本伝統手打ちそばイベント参加
令和元年12月6日から9日まで 台湾彰化縣二林鎮
32名参加
4. 各支部との関係強化
 - ・会費徴収支部手数料の適正な査定と交付
 - ・各支部主催「そば大学」の指導と助成
 - ・支部改編の検討と東日本支部の分割準備
5. ZEN 麺ライセンス規約の適正な運用管理

『経理担当』

1. 適正な予算執行と管理
2. 予算書作成と経理状況把握、理事会への報告

『データ担当』(全麵協データ管理専門官)

1. 段位認定登録者名簿の適正管理
 - (1) 正確な段位認定登録者と最新データの管理
 - ・各段位認定会の受験者と合格者・不合格者の確認
 - ・各種講習会・研修会の受講者、修了者の確認
 - ・住所変更等の会員情報異動確認
 - (2) 会費納入規程に基づく納入基準額納入者との整合性点検と確認徹底
 - ・各段位認定会の受験資格確認
 - ・納入基準額の振込確認
 - (3) 個人情報の管理徹底
 - ・データの外部漏出防止
 - ・データ管理責任者の配置
 - ・外部委託業務時の業者選定と確認徹底

【広報渉外部】

1. 情報発信ツールによる情報の配信と提供
 - (ア) 全麵協の主要な活動について、スピーディにホームページに掲載報告した(23回)。
 - (イ) 全麵協会報(8号(秋)、9号(春))を発行して直接個人会員に郵送で届け、全麵協の方針、重点施策、主要な改正、改革点等重要情報の伝達提供を行った。

(ウ) 日本青年館に働きかけて、「社会教育11月号」に「第9回全国高校生そば打ち選手権大会」の様子とその開催・運営を支援協力している全麵協の取組みを掲載した。

(エ) マスコミとの連携と関係機関の広報紙等積極的活用

- ・各認定会会場に多くのマスコミ関係者が来場し取材をして行き、報道された。
- ・10月26日 富山県立山町で開催された四段位技能審査立山認定会会場にはNHK記者が来場してビデオ撮影をニュースで放映された。

2. 行政機関、地域振興関連団体との連携強化

(ア) 中央省庁との連携強化と情報収集

- ・4月26日 中川雅治参議院議員を訪ねてモンゴルとの国際交流の現状等の説明と今後この事業の継続について支援を要請した。
- ・5月26日 上記中川議員の紹介により外務省中国モンゴル第一課長および主査が面談に応じて現地との交渉の支援を取り付けた。
- ・11月20日 丸川珠代参議院議員が全麵協本部に来所されたので、全麵協の事業の実績を報告するとともに今後の国としての支援について要望をした。
- ・12月13日 外務省文化外交戦略課訪問、今後の対外活動について助言を受ける。

(イ) 都道府県、市町村への積極的な啓発活動と協力支援活動の要請

- ・10月21日 北海道江別市長との面談。
- ・2月26日 仙台市長、副市長との面談。
- ・関係市町村とは各支部を通じて緊密な連携を図った。

(ウ) 関係団体との連携強化を実施

- ① 地域活性化センターとは、メールによって情報交換等を行って交流を図った。
- ② 全国中山間地域振興対策協議会とは、メールで情報交換を行って交流を図った。
- ③ 社会教育団体振興協議会における活動 … 総会(7月3日)に出席して連携を図る。
- ④ 日本青年団協議会と連携した活動
 - ・福井県連合青年団との連携 … 若文(総合文化祭)での連携活動を支援協力。
 - ・第68回全国青年大会でのそば打ち体験指導 … 11月9日・10日、入門者49名
- ⑤ 和食文化国民会議等との連携強化
 - ・和食文化国民会議主催の講演会5回参加
 - ・同会会員へのそば打ち指導の実施

3. 国際化の中での日本伝統食「そば」の積極的普及活動

(ア) 訪日外国人(インバウンド)に対するそば打ち体験指導の積極的推進

- ・10月15日 モンゴル国からの視察団11名が来日し松本そばまつり等の視察をしたが、その時に台風19号が襲来したにもかかわらず予定を変更して十分対応した。また、関係者の努力により研修センターでのそば打ち体験等を行いさらなる関係を深めることができた。

(イ) 2020東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた事業展開

日麵連と連携を図りながら「麵ロード」の実現に向けて準備を行った。

4. 「そば道の基本理念・憲章」普及と定着化推進

- ・支部と協力して、講習会、研修会開催時、出版物への掲載などあらゆる機会を捉えて普及と定着化の促進を図った。

5. 再改訂「そば打ち教本」の編集と発行

- ・発行に向けて、(株)柴田書店と具体的な打ち合わせを実施した。
- 掲載内容、執筆者など次年度の発行に向けて準備した。

6. 「全麵協紹介パンフレット」の作成準備

- ・全麵協の周知・普及用パンフレット発行にむけて関係者と協議した。

【地域振興部】

1. 全国各地におけるそば関連イベント開催者の掘起しと支援

全国各地におけるそば祭り等そばに関連したイベントを開催するように、当該市町村等に働きかけを行い、地域おこしを行う事業に対して全麵協会員の参加等を含めて応分の支援を行った。

・沖縄県大宜味村におけるそばを通じた地域振興

沖縄県では「ソーキそば」「沖縄そば」は食べられているが、日本の手打ちそばは比較的なじみが薄くあまり食べられていなかった。5年ほど前から沖縄本島北部の大宜味村では、耕作放棄地が荒れ果てて赤土が雨水で海に流れ出し汚染するのを防止することを目指してソバの栽培が始まり、それなりの収穫ができるようになった。それに伴いそばを打って食べたいという人が増え始めたが、そば打ち人もおらず、その指導者もいなかったためにそば打ちを教える人を派遣してくれという要請があった。この要請に基づき昨年まず西日本支部平尾台手打ちそば倶楽部による実情把握を踏まえて、全麵協本部役員が現地に赴き関係者からの状況説明を受け実態を掌握してそば打ち体験指導のやり方等について検討した。そして本年度は5月から毎月1回全麵協本部から2名西日本支部平尾台手打ちそば倶楽部から2名を派遣して手打ちそばの打ち方について指導を行った。その結果、大宜味村とその付近に居住する約20名の人が大変そば打ちに興味を示して毎回練習に励み本年2月には同村内で初段位認定会が開催され13名が受験し全員が合格するとともにこの合格者を中心とした「大宜味手打ちそば倶楽部」を結成して全麵協の正会員として加入し、沖縄においてそばによる地域振興の先駆的存在になった。

2. 地域活性化支援事業の推進

10年目を迎えた本事業を新しい視点から見直し、継続的にそばによる地域振興に取り組む市町村自治体や関係団体と連携を強化した。特に、一般社団法人全麵協の活動を啓発・広報して認知と理解を得るための事業として積極的に推進した。

・仙台市

東北3県青森、岩手、秋田県は、全麵協における段位認定者の少ない地域である。このために同地域においてそばによる地域活性化を図る上で仙台市は東北地方の中心的都市であり、ここを拠点とすることが大変重要である。幸い全麵協の有力な会員である「宮城手打ちそば研究会」が存在し、秋保温泉において毎年市主催の「そばまつり」が開催され、仙台市職員はそばにより地域振興が有効であると関心が高まっている状況であったので全麵協役員が同市の市長、副市長と面会して全麵協についての説明と、今後そばどころである東北地域のそばによる地域振興について拠点としての協力要請を行ったところである。

3. 各支部そば大学講座の開催支援

全麵協は、手打ちそばの打ち方技術の向上に合わせてそばに関する幅広い知識を持つことを目指す組織である。このため、過去には全国统一したそば大学講座を東京で開催してきたところである。しかし、これは個人の経費負担が大きいことや開催地近隣会員のみ参加という課題があったため、各支部において実情に合わせて実施することが、会員の負担軽減にもなり、全麵協本来の目標の一つでもある会員相互の意見交換や情報交換を図り、交流を深めることがより達成されるものと認められることから各支部で開催することとし、本部としては、開催経費の一部を負担するとともに、本部役員が現地に赴き、全麵協の方針、重点施策、課題とうについて説明をして会員に対して正確な情報が伝達されるように努めた。この結果各支部においては創意工夫を凝らした地域に密着したそば大学講座が開催されいづれも大変好評を博した。

4. 災害支援事業の積極的推進

令和元年は、台風 15 号、19号と立て続けに日本列島を襲来し大きな災害が連続して発災し、東日本大震災も満9年が経過したものの未だに復興半ばの状態であり、さらに、その後も全国各地で小規模ながら地震災害が起きている。全麵協としては、これらの被災者に対してそばを通して支援することを重要な目標としている。しかし、支援資金が十分確保されていない状況であり、支援活動は満足できる状況にはなかった。今後は会員がイベントで出店した時など収益のあった場合などの寄付、現地におけるそば提供等による救援活動等被災時の要望に応じて積極的に支援活動を行いたい。

【段位認定部】

1 段位認定制度の完成度を高め拡充を図る

(1) 段位認定制度による段位認定者の増強

ア 若者に対するそばの普及と啓発

・子供そば打ち教室の増強

子供そば打ち教室は、全国の会員が積極的に実施しており、その実施した教室で申請のあったものに対して全麵協本部から経費の助成を行った。

・そば打ち高校選手権大会開催に対する支援の強化

令和元年8月26日(月)東京都台東区都立貿易センターに於いて第9回全国そば打ち高校選手権大会が開催され、36校が出場した。出場校大半の高校に対して当該地域の全麵協会員が、そば打ち指導をした。

・大学生に対するそばの理解と愛着を持つ活動の積極的推進

令和元年7月4日東京都品川区に所在する立正大学商学部櫻井ゼミの学生 32 名に対して全麵協加藤専務理事が日本の伝統食文化「そば」について講義を行い、引続いて研修センターにてそば打ち体験指導と試食会を行った。

令和元年10月10日(木)、30日(水)11月21日(木)、28日(水)明治大学の学生に対し4回そばについての講義とそば打ち体験指導、試食会を行った。

令和2年1月16日慶応大学商学部牛島ゼミの学生35名に対して研修センターに於いてそば打ち体験教室と試食会を行った。3回目の受講生に対しては1級の認定書を交付した。

このように徐々にではあるが若者にもそばに関心と興味を持つものが増加してきており、今後もこの事業について研修センターの活用を中心に強化していくことが必要であると痛感した。

イ 段位認定者空白(僅少)地域での積極的啓発普及活動の推進

地域振興部と共同して、沖縄、九州、四国、岩手、秋田地域において段位認定者増強について積極的な啓発活動を行った。令和2年2月23日沖縄県で初めての認定会を大宜味村にて開催し、初段位13名を認定した。

ウ そば打ち愛好者で段位未認定者への掘り起し活動の推進

・同一所属内における未認定者への段位認定勸奨活動の推進

段位認定者で全麵協に納入基準額 2,000 円を納付している個人会員は令和元年度、特別個人会員を含めて5,830人であり、段位認定者の38.2%であります。まだ目標とする7,500人には程遠いところで今後目標に向かって組織一丸となって取り組む必要がある。

・全麵協正会員団体に所属していないそば愛好者に対する働きかけの推進

前イ項の空白地域における拡大方策に併せて全麵協正会員加入の促進と新規個人会員の増強についても未だ十分であるとは言い難いところであるので、全麵協組織一丸となって真剣に取り組む必要

がある。

(2) 段位認定会の効率的かつ適正な運用

ア 全国認定会専門チームの位置づけの確定と効率的な運用

令和元年度専門チーム員会議は2回開催して、全国認定会の開催要領の確認、四段位認定会支部開催に伴う問題点、段位別審査技能チェック項目の設定、作業項目別配点数の見直し、全国審査員等統一見解の見直し改廃等について検討をした。

さらに、四段位事前審査、五段位一次審査及び筆記試験の実施について問題の作成、採点作業、可否判定に伴う諸資料の作成作業等についてメール等を通じてのほかそれぞれ自宅においての作業を実施した。

イ 上位段の創設の検討(六段、七段、八段の創設)

令和元年度六段位選考会を令和2年2月23日に全麵協研修センターにて実施し、8名を六段位(喬士)に認定した。

(3) 高段位認定者の活動機会の設定

ア 本部直轄事業の積極的推進

全麵協研修センターの設置に伴い本部直轄支援員の内、関東周辺の支援員を8班に編成して直轄事業に積極的に参加してもらい活動している。

イ 全麵協認証そば打ち道場での指導

現在25道場が全麵協認証道場として登録され、それぞれ活発な活動を実践している。

ウ 指定指導員への登用と活動の場拡大

令和元年度は、六段位認定者が8名、五段位認定者が136名に達したことに伴い、指定指導員を32名に増強任用した。

エ そば大学、そば祭り等への参加勧奨

オ 市町村、公民館等との連携活動の推進

(4) 段位認定制度関係規定の整備

ア 段位認定審査員制度の改革

・新たに273名を地方審査員に任用

イ 技能審査チェック項目の見直し改善

・そば打ち技術の全麵協標準の策定検討
・技能審査チェック項目・補足説明の周知徹底

ウ 上位段創設に伴う関係規定の整備改編

(5) 段位認定部事務推進体制の強化充実

ア 本部事務局との連携と業務分担

イ 段位認定事業部事務処理補助員の指定

ウ 専門チーム員の協力と連携強化

エ 各支部段位認定担当者との連携

オ 事務の合理化、効率化の推進(外部委託の推進)

2 公平・公正・適正な段位認定会の開催

(1) 全国認定会の開催

ア 五段位認定会

・一次審査

開催日時：令和元年5月26日 五段位認定講習会終了時

受験希望者102名に關係書類を配布

合格者64名

・筆記試験

開催日時: 令和元年8月11日(土)

開催場所: 東京都千代田区神田神保町 2-4 2F 会議室

受験者64名 合格者50名

・本審査

開催日時: 令和元年10月12日・13日

開催場所: 兵庫県神戸市須磨区須磨裏通り1-1-1
神戸市国民宿舎「シーパル須磨」3F ホール
受験者60名(実技審査再受験者10名含む)

合格者28名

イ 四段位認定会

・事前審査

開催日時: 令和元年5月26日 四段位認定講習会終了時

受験希望者362名に關係書類を配布

合格者362名

・本審査

【北海道支部管内開催】

開催日時: 令和元年10月20日

開催場所: 北海道北竜町
北竜町農村環境改善センター
受験者57名 合格者28名

【東日本支部管内開催】

開催日時: 令和元年10月19日(土)、20日(日)

開催場所: 埼玉県北足立郡伊奈町
埼玉県県民総合活動センター
受験者86名 合格者34名

開催日時: 令和2年2月29日(土)、3月1日(日)

開催場所: 栃木県宇都宮市清原工業団地 15-1
宇都宮清原工業団地管理センター大ホール
受験者80名 合格者50名

【中日本支部管内開催】

開催日時: 令和元年10月26日

開催場所: 富山県立山町
立山町上東地区地域活性化センター体育館
受験者45名 合格者23名

【西日本支部管内開催】

開催日時:令和元年11月16日・17日

開催場所:広島県尾道市

尾道市農村環境改善センター

受験者76名 合格者42名

(2) 支部認定会の開催

北海道支部 1か所

東日本支部 5か所

中日本支部 1か所

西日本支部 3か所

- ・新型コロナウイルス拡散防止対策により北海道、東日本、中日本各支部1か所延期
- ・本部段位認定部による技能審査員の選考
- ・集計結果の本部管理の設定
- ・各支部内専門チーム員の指導

(3) 地域認定会の開催

各主催者の計画に基づき全国各地で開催

※ 空白地域での初開催については全麵協本部で支援

本部直轄により沖縄初段認定会を令和2年2月23日に開催

(4) 四・五段位認定講習会の開催

前(1)項による全国認定会開催に合わせて四段位認定講習会を一般公開講座と共に開催

・開催日時:令和元年5月25日(土)・26日(日)

・開催場所:富山県富山市大手町1-2 富山国際会議場

受講者364名

(5) 段位認定会開催主催者に対する適正な指導

ア 支部認定会(三段位)・地域認定会(初段・二段位)の実施適正化指導

- ・開催申請時における調整・審査員の選定、会場設営等の確認

イ 新システムによる採点集計作業要領の実施体験指導

- ・新しく改善した集計システムによるオペレーション要領の習得指導

ウ 認定会開催時における現地指導の強化

- ・支部段位認定担当者との連携
- ・専門チーム員を派遣しての現地指導の徹底
- ・審査終了後の審査時間の活用要領の指導

エ 審査採点結果資料の適正な保管管理の指導

- ・個人情報と審査採点結果資料の外部漏出の防止

3 段位認定会における均一、統一的で高度な技能審査能力の向上を図る

(1) 特任審査員の任用

令和元年から四段位技能審査認定会の主管は各支部とすることになったことに伴い

新たに全国審査員の中から過去の全国認定会等の審査経験の豊富な4名を特任審査員として新規に任用した。

(2) 全国審査員の増強

六段位8名五段位認定者が137名になり、中心的存在となって全麵協事業の推進役となり、協力参画してもらうために、五段位認定後2年以上経過し、全麵協の事業を理解して積極的に推進すると認めら

れる人を46名全国審査員として任用した。

ア 技能審査チェック項目・補足説明の適正な運用

(3) 新規五段位認定者研修会の開催

令和元年度新規に五段位認定会に合格した人に対して次の通り研修会を実施した。

開催日時 令和2年2月15日(土)、16日(日)

開催場所 東京都台東区西浅草2-8-10 全麵協研修センター

参加者 24名

(4) 素人そば打ち段位認定制度認定審査員規程の改正に伴う更新手続きの適正化

ア 5年任期変更に伴う新しい審査員カードの作成交付(本年度更新者から)

(5) 地方審査員審査技術研修会の円滑な開催

ア 各支部における開催と均一・統一的な解説の実施

各支部における地方審査員審査技術研修会には、本部から段位認定部長を派遣し地方審査員の心得および審査上の留意事項等の解説を行うとともに、開催経費の一部を助成した。

イ 初心審査員に対する実践的審査指導の実施

(6) 技能審査技術向上のための教材の作成

ア DVD 動画による教材の作成

イ 審査のポイント、技能審査実施時の着眼点の解説教材の作成

4. 段位認定登録者名簿の適正管理

(1) 段位認定登録者の正確で最新なデータの管理

- ・各段位認定会受験者、合格者、不合格者の確認
- ・各種講習会、研修会受講者、修了者の確認
- ・住所変更等身分異動の確認

(2) 会費納入規程に基づく納入基準額納入者との整合性の点検確認の徹底

- ・各段位認定会受験資格の確認
- ・納入基準額納入済みの振込確認

(3) 個人情報管理徹底

- ・データの外部漏出防止
- ・データ管理責任者の配置
- ・外部委託業務時の業者選定と確認徹底

【段位普及部】

1. そば打ち技術向上のための研修・指導強化

(1) 高段位認定会受験者に対する研修会の開催

- ・三段位、四段位、五段位認定会受験者に対するそば打ち指導の実施
(各支部で専門チーム員、指定指導員が実施)

【北海道支部】

「第1回」

開催日時: 令和元年7月7日(日)

開催場所: 北海道幌加内町 幌加内高校体育館

対 象 者:三段位受験者

研修者数:39名

「第2回」

開催日時:令和元年8月18日(日)

開催場所:北海道北竜町 北竜町公民館

対 象 者:四段位受験者

研修者数 46名

「第3回」

開催日時:令和2年2月16日(日)

開催場所:北海道石狩市 花川北コミュニティーセンター

対 象 者:三段位受験者

研修者数:60名

【東日本支部】

「第1回」

開催日時:令和元年6月15日(土)

開催場所:千葉県佐倉市 草笛の丘

対 象 者:四段位受験者

研修者数:40名

「第2回」

開催日時:令和元年7月15日(月)

開催日時:埼玉県県民活動総合センター

対 象 者:四段位受験者

研修者数:36名

「第3回」

開催日時:令和元年11月3日(日)

開催日時:福島県郡山市 大島地域公民館

対 象 者:四段位受験者

研修者数:23名

【中日本支部】

「第1回」

開催日時:令和元年5月11日(土)～12日(日)

開催場所:富山県滑川市 青雲閣

対 象 者:四段位受験者

研修者数:36名

「第2回」

開催日時:令和元年7月21日(日)

開催場所:長野県塩尻市 塩尻総合文化センター

対 象 者:三段位受験者

研修者数:64名

「第3回」

開催日時:令和元年9月14日(土)～15日(日)
開催場所:山梨県南都留郡 三ツ峠グリーンセンター
対象者:四段位受験者
研修者数:35名

【西日本支部】

「第1回」

開催日時:令和元年6月1日(土)・2日(日)
開催場所:岡山県高梁市 有漢セミナープラザ
対象者:四段位受験者
研修者数:33名

「第2回」

開催日時:令和元年7月27日(土)・28日(日)
開催場所:京都府八幡市 やわた流れ橋プラザ 四季彩館
対象者:三段位受験者
研修者数:27名

2 新五段位認定者の研修会の開催

【本部主催】

段位認定部と共同して、令和元年度五段認定者の有志によるそば打ち指導及び審査能力向上を目的とした研修会を実施した。

開催日時:令和2年2月15日(土)、16日(日)
開催場所:東京都台東区 全麵協研修センター
参加者:新五段位認定者24名

3 郷土そばの映像保存

全国各地の郷土そばを映像に残して保存する事業

- ・令和元年10月26、27日、徳島県三好市祖谷の「祖谷古式そば」を撮影してDVDに収録保存



決 算 報 告 書

(第 6 期)

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

一般社団法人全麵協

貸借対照表

一般社団法人全麵協

令和 2年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 23,013,619 】	【流動負債】	【 24,495,433 】
現金・預金	23,008,819	短期借入金	8,568,684
売掛金	4,800	未払法人税等	70,000
【固定資産】	【 2,502,825 】	未払消費税等	1,259,500
(有形固定資産)	(865,449)	前受金	14,089,000
工具器具備品	865,449	預り金	508,249
(投資その他の資産)	(1,637,376)	負債合計	24,495,433
敷金	1,637,376		
		純資産の部	
		【株主資本】	【 1,021,011 】
		資本金	0
		(利益剰余金)	(1,021,011)
		その他利益剰余金	1,021,011
		繰越利益剰余金	1,021,011
		純資産合計	1,021,011
資産合計	25,516,444	負債・純資産合計	25,516,444

損益計算書（公益部門）

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【売上高】			
会費収入		18,114,111	18,114,111
【売上原価】			
	売上総利益金額		18,114,111
【販売費及び一般管理費】			13,463,783
	営業利益金額		4,650,328
【営業外収益】			
	経常利益金額		4,650,328
	税引前当期純利益金額		
	法人税、住民税及び事業税		
	当期純利益金額		4,650,328

販売費及び一般管理費（公益部門）

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	1,582,432
雑 給	198,543
法 定 福 利 費	6,407
福 利 厚 生 費	67,086
外 注 費	713,257
旅 費 交 通 費	2,633,562
通 信 費	339,375
N H K 視 聴 料	3,412
交 際 費	25,965
会 議 費	618,448
減 価 償 却 費	0
賃 借 料	16,993
地 代 家 賃	1,338,747
リ ー ス 料	505,183
保 険 料	83,135
消 耗 品 費	181,842
租 税 公 課	28,066
運 賃	37,410
事 務 用 品 費	325,167
広 告 宣 伝 費	72,768
支 払 手 数 料	206,397
諸 会 費	46,313
広 報 渉 外 部	606,597
総 務 ・ 地 域 振 興 部	1,053,607
段 位 認 定 部	1,728,911
段 位 普 及 部	260,580
20周年記念事業費	107,846
雑 費	675,734
合 計	13,463,783

損益計算書（収益部門）

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【売 上 高】			
事業収入		18,193,456	
そば打ち教室受講料		285,952	
段位審査料		10,229,000	
審査員認定料		9,250,000	
段位認定料		15,990,576	
助成金収入		695,000	54,643,984
【売上原価】			
仕入高			13,556,268
	売上総利益金額		41,087,716
【販売費及び一般管理費】			42,774,119
	営業損失金額		▲ 1,686,403
【営業外収益】			
受取利息		352	
寄附金収入		1,495,730	
雑収入		25,560	1,521,642
	経常損失金額		▲ 164,761
	税引前当期純損失金額		▲ 164,761
	法人税、住民税及び事業税		1,900,100
	当期純損失金額		▲ 2,064,861

販売費及び一般管理費（収益部門）

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	4,904,314
雑 給	615,331
法 定 福 利 費	19,859
福 利 厚 生 費	207,916
外 注 費	2,210,548
旅 費 交 通 費	8,162,004
通 信 費	1,051,806
N H K 視 聴 料	10,578
交 際 費	80,473
会 議 費	1,916,721
減 価 償 却 費	1,046,714
賃 借 料	52,667
地 代 家 賃	4,149,080
リ ー ス 料	1,565,680
保 険 料	257,655
消 耗 品 費	563,573
租 税 公 課	86,984
運 賃	115,943
事 務 用 品 費	1,007,766
広 告 宣 伝 費	225,526
支 払 手 数 料	639,680
諸 会 費	143,537
広 報 渉 外 部	1,879,987
総 務 ・ 地 域 振 興 部	3,265,372
段 位 認 定 部	5,358,301
段 位 普 及 部	807,605
2 0 周 年 記 念 事 業 費	334,246
雑 費	2,094,253
合 計	42,774,119

株主資本等変動計算書

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高		0
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		▲ 1,564,456
	当期変動額	当期純利益	2,585,467
	当期末残高		1,021,011
利益剰余金合計	当期首残高		▲ 1,564,456
	当期変動額		2,585,467
	当期末残高		1,021,011
株主資本合計	当期首残高		▲ 1,564,456
	当期変動額		2,585,467
	当期末残高		1,021,011
純資産合計	当期首残高		▲ 1,564,456
	当期変動額		2,585,467
	当期末残高		1,021,011

個別注記表

一般社団法人全麵協

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額

714,503円

損 益 計 算 書

一般社団法人 全麵協

自 平成31年4月1日 至 令和02年3月31日

(単位：円)

科目	公益部門	収益部門	法人全体
売上高	[18,114,111]	[54,643,984]	[72,758,095]
会費収入	18,114,111		18,114,111
事業収入		18,193,456	18,193,456
そば打ち教室受講料		285,952	285,952
段位審査料		10,229,000	10,229,000
審査員認定料		9,250,000	9,250,000
段位認定料		15,990,576	15,990,576
助成金収入		695,000	695,000
売上原価	[0]	[13,556,268]	[13,556,268]
仕入高		13,556,268	13,556,268
売上総損益金額	18,114,111	41,087,716	59,201,827
販売費及び一般管理費	[9,030,508]	[29,034,355]	[38,064,863]
給料手当	1,582,432	4,904,314	6,486,746
雑給	198,543	615,331	813,874
法定福利費	6,407	19,859	26,266
福利厚生費	67,086	207,916	275,002
外注費	713,257	2,210,548	2,923,805
旅費交通費	2,633,562	8,162,004	10,795,566
通信費	339,375	1,051,806	1,391,181
NHK視聴料	3,412	10,578	13,990
交際費	25,965	80,473	106,438
会議費	618,448	1,916,721	2,535,169
減価償却費	0	1,046,714	1,046,714
賃借料	16,993	52,667	69,660
地代家賃	1,338,747	4,149,080	5,487,827
リース料	505,183	1,565,680	2,070,863
保険料	83,135	257,655	340,790
消耗品費	181,842	563,573	745,415
租税公課	28,066	86,984	115,050
運賃	37,410	115,943	153,353
事務用品費	325,167	1,007,766	1,332,933
広告宣伝費	72,768	225,526	298,294
支払手数料	206,397	639,680	846,077
諸会費	46,313	143,537	189,850

損 益 計 算 書

一般社団法人 全麵協

自 平成31年4月1日 至 令和02年3月31日

(単位：円)

科目	公益部門	収益部門	法人全体
広 報 渉 外 部	606,597	1,879,987	2,486,584
総務・地域振興部	1,053,607	3,265,372	4,318,979
段位認定部会	1,728,911	5,358,301	7,087,212
段位普及部	260,580	807,605	1,068,185
直轄事業費	107,846	334,246	442,092
雑 費	675,734	2,094,253	2,769,987
営業損益金額	4,650,328	△1,686,403	2,963,925
営業外収益	[0]	[1,521,642]	[1,521,642]
受 取 利 息		352	352
寄 附 金 収 入		1,495,730	1,495,730
雑 収 入		25,560	25,560
経常損益金額	4,650,328	△164,761	4,485,567
税引前当期純損益金額	4,650,328	△ 164,761	4,485,567
法人税、住民税及び事業税		70,000	70,000
消費税		1,830,100	1,830,100
当期純損益金額	4,650,328	△ 2,064,861	2,585,467

納付税額一覧表

法人名：一般社団法人全麵協

事業年度：(自)平成31年 4月 1日

(至)令和 2年 3月31日

申告種類：確定

納税地：千代田区神田神保町2-4麵業会館5階

資本金等：

円

当期利益：

△2,064,861 円

所得金額：

△1,994,861 円

単位：円

税目	年税額	予定・中間納付等	申告納付額	見込納付額	差引納付額	来期予定納付額
法人税 ・道府県民税 ・住民税 ・事業税 等	(所得税の額等) (欠損金繰戻し) 法人税	0		0		0
	(欠損金繰戻し) 地方法人税	0		0		0
	法人税割額 均等割額	70,000		70,000		
	道府県民税	70,000		70,000		70,000
	所得割額 付加価値割額 資本割額 収入割額					
	事業税					
	地方法人特別税					
	事業税及び 地方法人特別税					
	道府県民税及び 事業税等の計	70,000		70,000		70,000
	法人税割額 均等割額					
市町村民税						
	法人税・住民税 及び事業税等の計	70,000		70,000		70,000
消費税	消費税	1,432,800	449,400	983,400		716,400
	地方消費税	397,300	121,200	276,100		202,000
	消費税等	1,830,100	570,600	1,259,500		918,400
合計	1,900,100	570,600	1,329,500		1,329,500	918,400

確定申告納付期限：令和 2年 6月 1日

確定申告納付期限 (消費税)：令和 2年 6月 1日

来期予定申告納付期限 (消費税)：令和 2年11月30日

[備考欄]

令和元年度 監査報告書

1. 財務状況

コロナウイルス感染拡大に対応した非常事態宣言が発出されており監査が実施できない状況です。つきましては顧問税理士事務所は長年に亘り提出された書類は、常に正確で信頼性が高い実績に鑑み、今般全てに適正に執行されているものと考えて認めましたことを報告します。

2. 業務執行状況

事業計画については理事会報告書により概ね順調に執行されて成果が出ているが一層のスピード感を持って対応するようお願いいたします。

3. 内部体制整備とリスク管理

(1) コンプライアンスの規定新設、定款、会員資格の明確化規定の新規・変更、等々の整備が進められ成果が出ている。今後の運用の充実をお願いします。

(2) 主要項目動向等、数値重視のリスク管理をお願いします。

令和2年5月12日

監事 廣澤 幸雄 ㊞

監事 木下 喜良 ㊞

第4号議案 令和2年、3年度(一社)全麵協役員選任(案)

一般社団法人全麵協
令和2、3年度 役員候補者名簿(案)

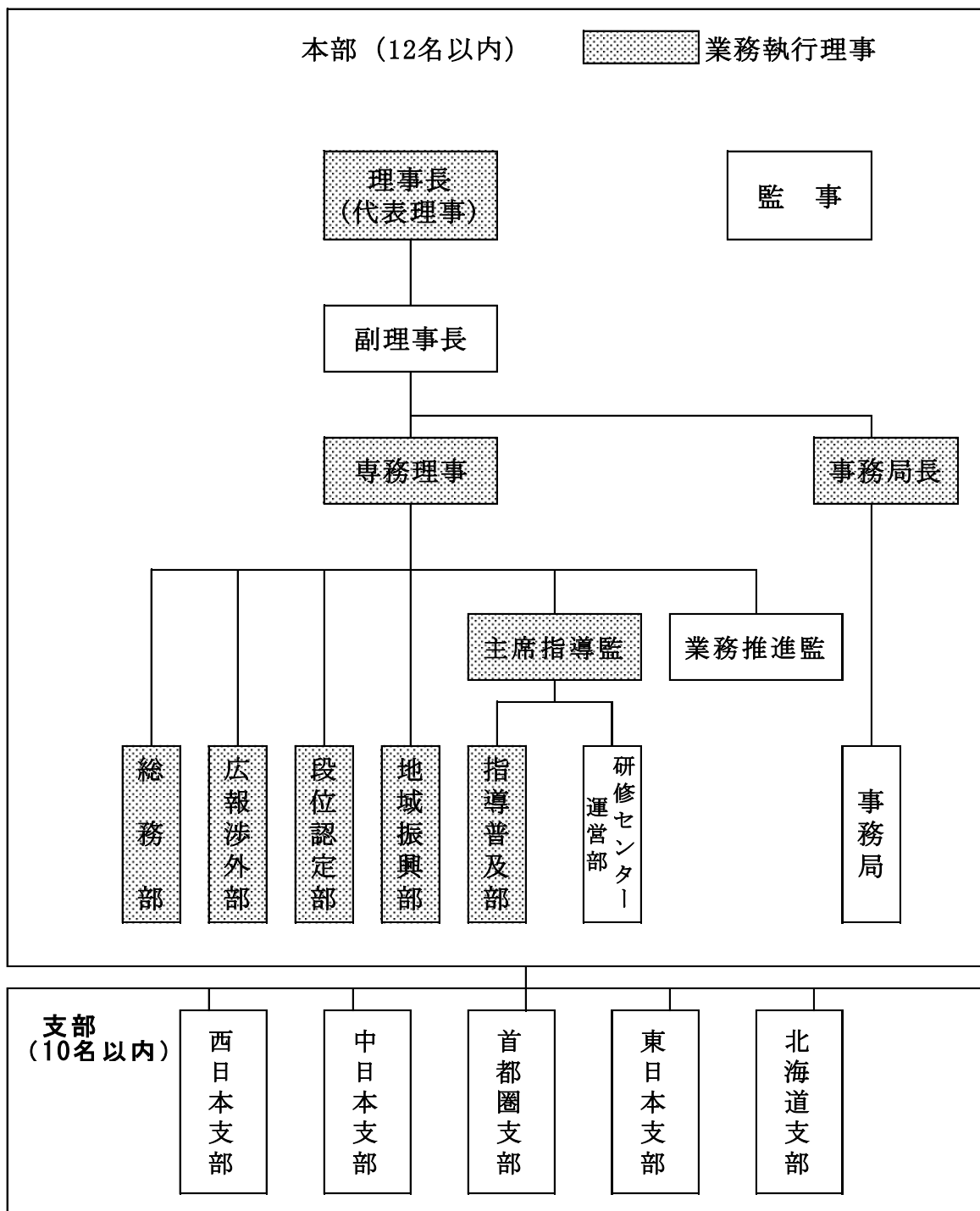
本部推薦理事	氏名(50音順)	所属
	赤羽 章司	中日本支部
	井 敏朗	中日本支部
	板倉 敏和	首都圏支部
	加藤 憲	首都圏支部
	高谷 晶美	北海道支部
	谷端 淳一郎	中日本支部
	土屋 博一	首都圏支部
	藤間 英雄	首都圏支部
	中谷 信一	中日本支部
	山本 剛	西日本支部
	横田 節子	首都圏支部

支部推薦理事	氏名	所属
	山本 良明	北海道支部
	守田 秀生	北海道支部
	芳田 時夫	東日本支部
	柏倉 寛充	東日本支部
	安井 良博	首都圏支部
	腰原 弘敏	首都圏支部
	小林 重森	中日本支部
	森 一夫	中日本支部
	篠原 美文	西日本支部
米田 隆一	西日本支部	

監事	氏名(50音順)	所属
	大野 和則	西日本支部
	廣澤 幸雄	東日本支部

第5号議案 (一社) 全麵協 組織改正・所掌事務分担 (案)

組織図 (案)



一般社団法人 全麵協 令和2年度所掌事務分担（案）

役 職	氏 名	所 掌 事 務	
理事長	中谷 信一	全体統括・指揮	
副理事長	板倉 敏和	理事長補佐・研修センター長	
	山本 剛	理事長補佐・国際交流	
	加藤 憲	理事長補佐・執行役員及び事務方調整 支部統括	
専務理事 兼事務局長	藤間 英雄	各部全体調整・事業全体統括・研修センター運営	
総務部長	横田 節子（理事） （本部事務局員兼務）	事務方全般担当・文書管理・施設管理・給与・他 開発販売、海外交流、	
広報渉外部長	谷端 淳一郎 （理事）	企画・広報、広聴担当、出版 ホームページおよび広報、パンフレット等担当	
地域振興部長	赤羽 章司 （転任理事）	地域振興、社会貢献事業の推進	
業務推進監	高谷 晶美 （理事）	業務の進捗状況の数的管理と確認	
主席指導監	加藤副理事長兼務	そば打ち技術の向上方策の研究と指導	
指導普及部長	井 敏朗 （転任理事）	研修センター技術指導専門・技術・技能指導	
段位認定部長	土屋博一（理事新任） （本部事務局員兼務）	段位認定事業全般に関わる運営管理	
研修センター運営 部長	萩原敏彦（非理事） （本部事務局員兼務）	研修センター運営管理、セミナー企画施行	
各 部 副 部 長	総務部	仲山 徹（非理事） （首都圏支部）	部長補佐
	広報渉外部	砂野 信（非理事） （西日本支部）	部長補佐
	地域振興部	小林安晴（非理事） （北海道支部）	部長補佐
	指導普及部	穂山和久（非理事） （首都圏支部）	部長補佐
	段位認定部	水口久雄（非理事） （中日本支部） 専門チーム員兼務	部長補佐
	研修センター 運営部	土屋照雄（非理事） （首都圏支部）	部長補佐 特に施設維持管理、廃棄物処理

第6号議案 令和2年度(一社)全麵協事業計画(案)

令和2年度 全麵協基本方針および重点方策(案)

【はじめに】

昨年12月ごろ中国湖北省武漢市を発症源とする新型コロナウイルスが、全世界に感染拡大してパンデミックを起こしています。我が国に於いて2月中から、この感染症が全国各地で広がりを見せ、4月7日には内閣総理大臣から新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく7都府県を対象区域とした「緊急事態宣言」が発令されました。更に16日には宣言の対象を全国に広げ、5月末日まで感染拡大を防止するため、不要不急の外出自粛や営業活動の休止、3密の抑制等が要請されて社会全体の活動が大幅に制約されることになりました。これを真摯に受け止めて、全麵協も当初に計画していた令和2年度基本方針及び重点方策並びに事業計画を大幅に見直すことを余儀なくされました。新型コロナウイルス禍がいつ収束するのかを見極めることは極めて困難であり、状況の推移を注意深く見守りながら、当初に計画した「基本方針及び重点方策」並びに「事業計画」を念頭に置きつつ、適宜、適切に時期を見て諸事業を実行することといたします。

【基本方針】

令和2年度は全麵協が法人化されて6年目に入り、社会的にも認知度が高まりつつあるところですが、令和の新しい時代を迎えて時代にマッチした新基軸を打ち出してゆく必要があります。全麵協はさらなる躍進を期すために、5年後の2025年(令和7年)には、「そば道」を広く国民に周知させることを目標に掲げます。これを実現させるため、5年後の「そば道段位認定制度」の段位認定者数を2万人に、全麵協個人会員・特別個人会員の合計人数を7千人に達成させることを目指します。この目標実現に向かい、「そば道」の普及拡大及び継承を力強く推進することを基本方針とします。

【重点方策】

- 1 全麵協組織を5支部体制に改編されたことに伴い、より本部と支部の連携を強化する。
- 2 テレビ会議システムを活用して各種会合を活発化し、情報共有及び迅速な伝達を図る。
- 3 「そば道段位認定制度」へと名称を改称したことにより、本制度の完成度をさらに高める。
- 4 「そば道段位認定制度」における地方審査員の任用は五段位認定者以上の者として、技能審査の精度を高める。
- 5 研修センターを全麵協の活動拠点として、効率的活用を強化して拡充する。
- 6 全麵協ホームページやSNS、広報紙等の充実を図り、会員全員に対して迅速に伝達できる体制を強化する。
- 7 全麵協「そば大学講座」は支部事業として定着させ、一般市民も巻き込んだ公開講座として、日本の伝統食文化である「そば」の普及・浸透を図る。
- 8 日麵連との共催により、「全国そば打ち高校選手権大会」の開催を強力に支援する。
- 9 海外におけるそば関係の交流視察は、台湾及びモンゴル国との交流を継続して両国とのそばによる友好を深める。
- 10 全麵協の新たな基幹事業として、そば検定制度(「そば検」仮称)の早期発足に向け具体化作業を継続する。
- 11 全麵協の事務局及び研修センターの管理運営体制を充実強化する。
- 12 外部の専門家を交えた「基本問題審議会」を継続開催して、全麵協の永続的発展に向けた組織等、全麵協が進むべき方向を明らかにする。

【事務局】

『総務部担当』

- 1 全麵協社員総会の開催執行
開催日時：令和2年6月21日(日)午後2時から4時まで
開催場所：東京都台東区西浅草 全麵協研修センター
- 2 テレビ会議を活用しての理事会、専門チーム員会議等の積極的開催
 - (1) 緊密な情報の交換と迅速な情報伝達
 - (2) 本部・支部における事業を推進する人材の育成
- 3 全麵協中期計画(2020年度から2025年度までの5か年)を樹立して各支部と共同して年度ごとの目標達成に向けての確実な実践
- 4 各部と連携しての研修センターの効果的活用と適正な管理
- 5 支部改編に伴う各支部との連携強化
 - (1) 新規発足の東日本、首都圏支部運営の支援強化
 - (2) 各支部と緊密に連携してのきめの細かな地域活動の積極的推進
 - (3) 会費徴収支部手数料の適正な査定と交付
 - (4) 各支部主催「そば大学」および四段位認定会開催の指導
- 6 全麵協正会員の適正な実態把握と新規入会会員への勸奨の積極的推奨
 - (1) 会員・会費検討委員会を適時開催して正会員の構成及び活動実績について把握する
 - (2) 各支部と連携して新規加入会員の掘り起こしと加入促進の推進を図る
- 7 「エルダーそば打ち発表会」の開催
75歳以上の高齢者が増加しているので、そばを通しての生き甲斐対策として、この年齢層に目標を持ってもらうための「エルダーそば打ち技能発表会」を開催する。
(※エルダーとは高齢者、シニアの意味)
全国発表会
開催日時：令和3年2月〇日
開催場所：東京都台東区 全麵協研修センター
予選会は各支部にて開催
- 8 第14回海外そば視察・交流事業の企画と実行
海外での段位認定会開催に向けての事前そば打ち教室の実施
- 9 ZEN 麵ライセンス規約の適正な運用管理
 - (1) 初段位受験者を勧誘した場合の得点単位(一人5単位)付与
 - (2) 個人会員を入会させた場合の得点単位(一人5単位)付与
- 10 全麵協事務局における文書管理要領の改善
全麵協事務局における発信、受理文書、決済手続き等について適正な管理運用を行う
- 11 全麵協事務局においてそば粉およびそば打ち道具類を「全麵協指定」して会員に斡旋販売するシステムを樹立する
- 12 全麵協活動貢献会員、団体の表彰
 - (1) 全麵協事業への積極的に貢献した会員、団体に対して表彰を行う
 - (2) 長年にわたって段位認定会を開催し、そばの普及活動、段位認定者の拡大に貢献のあった団体に対する表彰を行う。
- (13) 「基本問題審議会」の継続開催

『経理担当』

- 1 予算書策定と適正執行・管理
- 2 正会員会費および個人会員・特別個人会員会費の確実な徴収
- 3 予算書経理状況の把握と適時理事会への報告

『データ担当』

- 1 正確な段位認定登録者の管理
 - (1) 各段位認定会の受験者と合格者・不合格者の確認
 - (2) 各種講習会・研修会の受講者、修了者の確認
 - (3) 特任審査員、全国審査員、地方審査員の確認と更新
 - (4) 他の類似団体の段位認定制度における段位との明確な区分
 - (5) 住所変更等の登録情報異動確認
- 2 会費納入規程に基づく納入基準額納入者と整合性点検と確認
 - (1) 各段位認定会の受験資格確認
 - (2) 納入基準額の振込確認
 - (3) 個人情報の徹底管理
 - ① データの外部漏出防止
 - ② データ管理責任者の配置
 - ③ 外部委託業務時の業者選定と確認徹底

【広報渉外部】

- 1 全麵協ホームページを有効活用した正確な情報の配信と提供
 - (1) 速報性および対外的な必要のある内容についてはホームページにて即時発信
 - (2) 全麵協の方針、重点施策、行事が適時全会員に伝達できるシステムの構築
 - (3) 記録性および会員へ周知徹底の必要がある事項は会報(年2回)により発信
- 2 時代に即応した情報発信ツールを活用したスピーディな情報発信
 - (1) パソコン、スマホ、SNS(LINE、FaceBook)等の積極的活用
 - (2) マスコミに対して積極的な情報提供して効果的な広報の推進
 - (3) 関係機関・団体への印刷物等の積極的活用しての連携強化
- 3 行政機関、地域振興、和食文化国民会議等社会教育関連団体との連携強化
 - (1) 中央省庁への働きかけを積極的に推進し全麵協の存在を周知広報する
 - (2) 地域活性化センター、全国公民館連合会、都市農山漁村交流活性化機構、社会教育関係団体との緊密な連携
 - (3) 各支部を通じての都道府県、市町村への積極的な普及周知活動と協力支援活動要請
 - (4) 和食文化国民会議を通じて和食関係団体・組織との連携強化
- 4 全麵協の目的や活動を周知・普及させる印刷物の発刊
 - (1) 「全麵協のあゆみ」発刊(20年のあゆみを再編)
行政機関、地域振興、社会教育関連団体など対外組織・団体等に照会
 - (2) 「全麵協紹介パンフレット」作成
全麵協会員、個人会員、特別個人会員が一般市民への周知・普及に使用
- 5 再改訂「そば打ち教本」の編集と発行
改訂「そば打ち教本」発行以来6年が経過したので再改訂版を8月末までに編集発行する
 - (1) 編集校正プロジェクトチームの編成と掲載内容の再検討

- (2) (株) 柴田書店との連携
- 6 そば道「基本理念・憲章」の普及と定着化推進
 - (1) 講習会、研修会開催時、全麵協認証そば道場等あらゆる機会を捉えて普及・定着化を促進
 - (2) 出版物への掲載、チラシ、ポスター等の作成・配布・掲示
 - (3) ホームページ、会報等による啓発普及活動
- 7 国際化に対応した日本伝統食「そば」の普及広報活動
 - (1) 訪日外国人(インバウンド)に対するそば打ち体験指導の推進
 - (2) 海外研修ミッションにより日本の伝統食文化「そば」の普及
- 8 そば検定制度(仮称)導入に向けての検討継続

そばの歴史、文化、栽培、品種、栄養、健康その他そばに関する一般常識についての知識度、博識度の検定制度創設に向けた検討を継続して行う。

【地域振興部】

- 1 全麵協が5支部体制に改編されたことに伴い、各支部においてそれぞれの地域の特性に応じたきめの細かな地域活動を積極的に支援・推進する。
 - (1) 全国各地におけるそば関連イベント開催者の掘起しと支援

全国各地におけるそば祭り等そばに関連したイベントを開催するように、当該市町村等に働きかけを行い、地域おこしを行う事業に対して全麵協会員、特に高段位認定者の参加等による共同開催を進める。
 - (2) 公民館の積極的活用

地域の公民館等との連携を密にしてそば打ち教室のみならずそばの健康・栄養、歴史、文化等の講義講座の開設を検討し推奨する。
 - (3) 廃校、空き家対策としての取り組み

全国各地においては空き家が800万戸を超えて存在しており、各地の自治体においてはその対策に苦慮しているところであり、これらの市町村と連携をしてそば店の開設、そば打ち実践教室の開催等の実施に向けた取り組みを行う。
 - (4) 出張授業の推進

地域の学校、福祉施設等と連携を図り、全麵協高段位者によるそば打ち教室やそばに関する知識等についての出前授業を積極的に推進する。
 - (5) 地域活性化支援事業の推進

10年目を迎えた本事業を新しい視点から見直し、継続的にそばによる地域振興に取り組む市町村や関係団体と連携を強化する。特に、一般社団法人全麵協が主催する公開セミナー等を通じて積極的な啓発・広報を行い、認知度を高めるための事業を推進する。
- 2 各支部におけるそば大学講座の開催支援

各支部におけるそば大学講座は、過去2回に亘って開催され内容的にも充実してきており、参加者から好評を得ている。本年度も継続して地域の特性を生かした企画で定着を図る。さらに、全麵協組織は会員相互の意見交換や情報交換の場として交流を深めることを目指して開催する。
- 3 段位認定者空白(僅少)地域を重点地域として指定し、当該支部と連携してそば道段位認定制度について積極的な普及、啓発活動の推進を図る。

《重点地域の指定》

 - 九州、四国地域・・・鹿児島・大分・愛媛・沖縄
 - 北東北地域・・・・・・青森・岩手・山形
 - 都市部・・・・・・東京・大阪・仙台

4 災害支援事業の積極的推進

東日本大震災から満9年が経過したが、未だに復興半ばの状態である。さらにその後も熊本震災、北海道胆振地震があり、特に昨年度は台風15号、19号の豪雨、強風被害など全国各地で大きな災害が起きている。

更に本年3月以来、新型コロナウイルスのパンデミックによる世界的な活動停滞はその影響が計り知れない状況にある。全麵協としては、これらの災害に対しそばを通して支援することを重要な目標としているが、未曾有の事態を注視しながらできる限りの活動をしていく。

【段位認定部】

1 段位認定制度の発展に伴い、関係諸規程が複雑になっていたのをこれを統合して「そば道段位認定規程」に一歩化した。これにより制度の趣旨を広く広報し、そば道段位認定制度の拡充を図る。

(1) 段位認定制度の本流としての矜持を持ち、その正統性を確立する。

(2) 段位認定制度による段位認定者の増強拡大

(3) 段位認定制度の普及促進

① 地域振興部と連携して空白地域における段位認定者の増強

② 一般のそば愛好者に対する段位認定制度に対する理解度促進

③ 指導普及部と連携し「級」制度の積極的活用

④ そば打ち愛好者の段位未認定者への掘り起し活動の推進

⑤ 全麵協正会員所属内における未認定者への段位認定受験勧奨活動の推進

⑥ 全麵協正会員団体に所属していないそば愛好者に対する働きかけの推進

(4) 全国審査員の活動分野の拡充

① 全国審査員の任用増強

② 全国認定会における審査員としての活用

(5) 段位認定制度規程（統合版）の広報と利用促進（添付資料2参照）

2 全国認定会の開催（新型コロナウイルス禍の沈静化による予定）

(1) 五段位認定会

【一次審査】

開催日時：令和2年〇月〇日（日） 五段位認定講習会終了時、受験希望者に関係書類を配布

【筆記試験】

開催日時：令和2年9月12日（土）

開催場所：東京都千代田区神田神保町2-4 麵業会館

【本審査】

開催日時：令和2年12月5日（土）・6日（日）

開催場所：長野県千曲市 創造館ホール

(2) 四段位認定会

【事前審査】

開催日時：令和2年〇月〇日 四段位認定講習会終了時受験希望者に関係書類を配布

【技能審査】

北海道支部

開催日時：令和2年10月24日（土）又は25日（日）

開催場所：北海道長万部町

東日本支部

開催日時：令和2年11月15日(日)又は14日(土)

開催場所：宮城県仙台市秋保

首都圏支部

開催日時：令和3年1月23日(土)、24日(日)

開催場所：東京都台東区台東区民会館

中日本支部

開催日時：令和2年10月18日(日)

開催場所：長野県塩尻市

西日本支部

開催日時：令和2年11月22日(日)・23日(月)

開催場所：大阪府大阪市福島区

(3) 支部認定会

① 本部段位認定部による技能審査員の選考

② 集計結果の本部管理の設定

③ 専門チーム員の派遣と指導

④ 開催予定

北海道支部 2か所

東日本支部 2か所

首都圏支部 4か所

中日本支部 2か所

西日本支部 3か所

(4) 地域認定会の開催

各主催者の計画に基づき全国各地で開催する。空白地域での初開催については全麵協本部で支援。

(5) 四段位、五段位認定講習会の開催

本年度は全国規模の統一した講習会は開催できないので2項による全国認定会開催に合わせて支部毎に開催する。

(6) 段位認定会開催主催者に対する適正な指導

① 支部認定会(三段位)・地域認定会(初段位・二段位)の実施指導

② 開催申請時における調整、審査員の指名、会場設営等の確認

③ 「全麵協そば道段位認定会支援システム」による採点集計作業要領の実施体験指導

④ 全国認定会開催時における現地指導の強化

ア 支部段位認定担当者との連携

イ 専門チーム員を派遣しての現地指導の徹底

ウ 審査終了後の審査時間の活用要領の指導

エ 審査採点結果資料の適正な保管管理の指導

オ 個人情報と審査採点結果資料の外部漏出の防止

3 段位認定会における均一、統一的で高度な技能審査能力の向上

(1) 全国審査員会議(研修会)の開催

① 技能審査チェック項目の適正な運用

② 段位認定会審査委員長としての役割についての研修会

開催日時：(新型コロナ禍の沈静化により決定)

開催場所：東京都台東区 研修センター

(2) 地方審査員任用講習会の開催

令和元年度四段位認定会において四段位に認定され、地方審査員としての任用を希望する者に対して任用講習会を開催する。

開催日時：令和3年2月6日(土)、7日(日)(予定)

開催場所：東京都台東区台東区民会館(予定)

- ・素人そば打ち段位認定制度認定審査員規程の改正に伴う更新手続きの適正化
- ・任期変更(5年)に伴う新しい審査員証はスマホ搭載等(本年度更新者から)

(3) 地方審査員審査技術研修会の円滑な開催

- ① 各支部における開催と均一・統一的な解説の実施
- ② 初心審査員に対する実践的審査指導の実施

(4) 技能審査技術向上のための教材の作成

- ① DVD 動画による教材の作成
- ② 審査のポイント、技能審査実施時の着眼点の解説教材の作成

4 専門チームによるそば粉の選定

- (1) 全国認定会で使用するそば粉の選定
- (2) 各研修会等で使用するそば粉の選定
- (3) 試し打ちによるそばの打ち方の追及確認

【指導普及部】

1 全麵協研修センターの効率的活用

- (1) 都市部における段位認定受験希望者を募りそば教室の開催
- (2) 企業・団体への働きかけを行い積極的なそば教室の開催
- (3) 段位認定受験希望者に対するそば打ち技術向上研修会の開催
- (4) 大学生・高校生に対する体験そば打ち教室の開催
- (5) 外国人(インバウンド)を対象とした体験的そば打ち教室の開催

2 若者に対するそばの普及と啓発

- (1) 子供そば打ち教室の増強
- (2) そば打ち高校選手権大会(日麵連主催)開催に対する支援を通じての増強
- (3) 大学生に対するそばの理解と愛着を持つ活動の積極的推進

3 そば打ち技術向上のための研修・指導強化

- (1) 高段位認定会受験者に対する研修会の開催

三段位、四段位、五段位認定会受験者に対するそば打ち指導の実施

・本年度から任用した各支部主席指導員3名と指定指導員で支部独自の研修会を開催する。必要に応じ本部技術指導監を派遣する。

(2) 高段位認定者の活動機会の設定

- ① 研修センターにおける本部直轄事業の積極的活動の推進
- ② 全麵協認証そば打ち道場を増設して同所での指導の強化
- ③ 主席指導員の登用と支部における技術研修会の積極的開催
- ④ 指定指導員への登用と活動の場の拡大
- ⑤ そば博覧会、そば祭り等への参加勧奨
- ⑥ 市町村、公民館等との連携活動の推進

(3) そば打ち指導能力向上のための研修会の開催

高段位認定者、主席指導員に対してそば打ちの指導能力を向上させるための研修会を実施する。

【本部主催】

開催日時：令和2年〇月〇日(未定)

開催場所：東京都台東区 研修センター

- (4) 四段位、五段位認定会で使用する難易度の高いそば粉によるそば打ち技術の向上を図るための研修会の開催

【本部開催】

開催日時 令和2年〇月〇日(未定)

開催場所 東京都台東区 研修センター

- (5) 常設のそば打ち技術向上のための講座開設

① 上位段を目指す人への実技試験の効果的な指導として、研修センターにおいて3か月6回を1クールとして、月に2回程度の講座を開設し、五段位認定者を指導者として登用する。

② 各段位のそば打ち技術向上の研修会を開催する。

二段位認定者で三段位受験希望者に対するそば打ち技能向上研修会の開催

- (6) 主席指導員研修会の開催

各支部から3名の推薦された主席指導員について全麵協技術指導監による研修会を開催し、受講終了後各支部における中心的そば打ち技術の指導者として育成する。

① 主席指導員の役割分担の明確化

② 主席指導員研修会の開催

開催日時：令和2年〇月〇日(日) (未定)

開催場所：東京都台東区全麵協 研修センター

- 4 地域振興部と共同して段位認定者空白地域におけるそば打ち普及活動を強化する。

- (1) 九州沖縄地域において開催される認定会受験者の増強、拡大を図る。

沖縄県においては令和元年度に初段位認定会が開催されたのでこの合格者によるそば普及及び段位認定制度拡大活動に対して西日本支部と共同して支援を行う。

- (2) 四国地域において市町村と連携して段位認定会を開催して段位認定会受験者の新規拡大を図る。

- (3) 東日本支部と連携して北東北地域(岩手、青森、新潟)地域において段位認定会を開催して新規の段位認定者の拡大を図る。

- (4) 西日本支部と連携して山陰地域(鳥取、島根)における段位認定会受験者の新規拡大を図る。

- 5 全麵協認証そば打ち道場の活用とモデル道場の設置

- (1) 全麵協認証そば打ち道場の活用

① そば打ち教室を積極的に開講して新規段位認定会受験者の増強を図る。

② 各段位認定会受験者に対するそば打ち技能の研修向上を図る。

- (2) 全麵協認証そば打ち道場モデル道場の設置

① 各支部1か所以上 廃校・空家を活用して、そば打ち拠点モデル道場を設置する。

② 市町村と連携して廃校、空家の探索と活用依頼

- (3) 指定指導員によるそば打ち指導教室の開講

- (4) 段位認定部会と連携してそば打ち「級」制度の積極的活用

① 子供そば打ち教室受講修了者

② 大学祭におけるそば打ち体験教室修了者に対する「級」の交付

- 6 そば打ち高校選手権大会出場校に対するそば打ち技術指導支援

- (1) 昨年の出場校の所在地周辺の会員による支援

(2) 都道府県教育関係者との連携

【研修センター運営部】（技術指導監）

指導普及部と新設された技術指導監が中心となって行われる各種研修事業の実質的な責任者として研修センター運営部長が研修センターの有効利用と事業化を促進する。

都内およびその近郊の会社、各種団体等に積極的に働きかけそば愛好者を募り、研修センターにおけるそば教室に勧誘する。また、健康面、手軽さを強調し若者、中年女性層を対象とした「そば料理」についても教室を開講する。

第 7 号議案 令和 2 年度(一社)全麵協予算(案)

この予算案は令和元年度第 4 回理事会で承認されたものですが、現下のコロナ禍で収入、支出で不確定な要素を含んでいます。

収入の部

勘 定 科 目	令和元年度予算	内 訳	令和 2 年度予算	内 訳
会費収入	19,940,000		19,850,000	
正会員会費		4,500,000		5,000,000
個人会員会費		12,000,000		12,000,000
特別個人会員会費		2,000,000		1,500,000
地方自治体会員会費		540,000		550,000
企業会員会費		600,000		600,000
入会金		300,000		200,000
事業収入	17,350,000		17,500,000	
雑収入		150,000		300,000
広告料収入		100,000		100,000
物品販売料		17,000,000		17,000,000
認証道場申請料		100,000		100,000
そば打ち教室受講料	500,000	0	500,000	2,000,000
段位審査料	9,500,000		11,500,000	
四段位事前審査料		1,000,000		1,000,000
五段位一次審査料		500,000		500,000
四段位実技審査料		6,000,000		8,000,000
五段位本審査料		2,000,000		2,000,000
審査員認定料	2,000,000		1,500,000	
新規認定		1,000,000		0
更新料		1,000,000		1,500,000
段位認定料	15,750,000		16,900,000	
初段位		5,000,000		5,000,000
二段位		4,000,000		4,000,000
三段位		3,000,000		3,000,000
四段位		3,000,000		4,000,000
五段位		750,000		900,000
純売上高	65,040,000	①	67,750,000	①
寄付金収入			1,000,000	
預り金	13,000,000		8,000,000	
前受金(次年度会費)	14,000,000		14,000,000	
当期収入合計	92,040,000		90,750,000	
前期繰越金	17,962,930		20,678,851	
収入合計	110,002,930		111,428,851	

支出の部

勘定科目	令和元年度予算	内訳	令和2年度予算	内訳
仕入高	13,000,000		14,000,000	
雑給	9,000,000		9,000,000	
旅費交通費	10,000,000		10,000,000	
通信費	1,000,000		1,500,000	
交際費	200,000		300,000	
会議費	1,500,000		2,500,000	
地代家賃	5,120,000		5,500,000	
リース料	1,400,000		1,700,000	
保険料	400,000		300,000	
修繕費	200,000		100,000	
消耗品費	300,000		600,000	
事務用品費	750,000		1,200,000	
支払手数料	3,200,000		5,400,000	
振込料		300,000		400,000
ビジネスダイレクト				
税理士、弁護士、弁理士報酬		700,000		1,000,000
会費徴収支部手数料		2,200,000		4,000,000
諸会費	100,000		200,000	
広報渉外部	5,400,000		3,100,000	
広報活動費		3,500,000		1,700,000
ホームページ維持管理		700,000		800,000
会員管理費		1,200,000		600,000
総務・地域振興部	1,700,000		1,200,000	
国際交流事業費		200,000		200,000
地域活性化支援事業費		1,500,000		1,000,000
段位認定部	4,100,000		6,700,000	
特別認定会		400,000		400,000
四段位認定会費		1,000,000		3,300,000
認定者管理システム費		800,000		800,000
地方審査員研修支援費		200,000		100,000
地方審査員任用講習会		200,000		100,000
五段位認定会費		1,500,000		2,000,000
指導普及部	2,900,000		1,300,000	
そば打ち高校選手権費		400,000		400,000
手打そば普及指導費		900,000		100,000
そば道普及活動費		500,000		100,000
子供そば打ち体験事業		500,000		400,000
手打そば教室費		300,000		200,000
そば打ち資料映像収集		300,000		100,000
販売費及び一般管理費	60,270,000	②	64,600,000	
予備費	1,000,000		100,000	
積立金	0		0	
預り金支出	13,000,000		8,000,000	
営業損益金額	4,770,000	注記1	3,150,000	注記1
951- 法人税、住民税及び事業税	1,300,000		1,500,000	
-9512 都法人事業税				
-9513 消費税				
当期支出合計	80,340,000		77,350,000	
当期収支差額	11,700,000		13,400,000	
次期繰越収支差額	29,662,930		34,078,851	
支出合計	110,002,930		111,428,851	

注記1:純売上高①－販売費及び一般管理費②

全麵協研修センター使用状況（令和元年度総会6/23以降）

全麵協本部事務局

NO	利用日	利用時間	件名	摘要
1	6月29日(土)	9:00-17:00	全国審査員研修会	
2	6月30日(日)	9:00-15:00	専門チーム会議	
3	7月4日(木)	15:00-18:00	立正大学そば打ち体験教室	
4	7月13日(土)	9:00-17:00	指定指導員研修	
5	7月27日(土)	13:00-17:00	鵜蕎の会	
6	8月4日(日)	9:00-12:00	関西みやこ蕎遊会	
7	8月10日(土)	13:00-17:00	蕎麦喰地蔵尊蕎麦打ち会	
8	8月24日(土)	10:00-17:00	台東区勤労者サービスセンターそば打ち体験教室	
9	9月14日(土)	13:00-17:00	TOKYO蕎麦塾	
10	9月28日(土)	13:00-17:00	さいたま蕎麦打ち倶楽部	
11	9月29日(日)	13:00-17:00	粋なそば屋の江戸前てんぷら教室	
12	10月6日(日)	13:00-17:00	粋なそば屋の江戸前てんぷら教室	
13	10月15日(木)	13:00-16:00	モンゴルそば視察団そば打ち体験教室	
14	11月11日(月)	14:00-17:00	基本問題審議会	
15	11月18日(月)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
16	11月19日(火)	14:00-16:00	そば打ち体験教室	4名
17	11月23日(土)	13:00-17:00	TOKYO蕎麦塾	
18	11月24日(日)	13:00-17:00	粋なそば屋の江戸前てんぷら教室	
19	11月29日(金)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
20	11月30日(土)	10:00-13:00	そば打ち体験教室	6名
21	12月10日(火)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
22	12月27日(金)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
23	12月28日(土)	10:00-17:00	年末自由開放	
24	12月29日(日)	10:00-17:00	年末自由開放	
25	12月30日(月)	10:00-17:00	年末自由開放	
26	1月9日(木)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
27	1月16日(木)	15:00-20:00	若者が魅力を感じるそば企画(慶応大学)	35名
28	1月17日(金)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
29	1月26日(日)	10:00-17:00	六段位認定会	
30	1月27日(月)	14:00-16:00	(一社)和食文化国民会議事務局そば打ち体験	
31	2月7日(金)	14:00-16:00	そば打ち本格教室(10回コース)	
32	2月8日(土)	13:00-17:00	TOKYO蕎麦塾	
33	2月11日(火)	13:00-17:00	個人会員	
24	2月15日(土)・ 16日(日)	10:00-17:00	令和元年度五段位認定者研修会	
35	2月22日(土)	13:00-17:00	鵜蕎の会	

※令和2年3月以降、コロナウイルス感染拡大防止のため使用なし

DIAMOND SOBA MEISTER (1000単位) 6名

認定単位	氏名	所属団体
1	1390 清水公美子	やつおそば大衆
2	1217 田中崇喜	信州そば道場
3	1153 清水浩	北の郷 そば工房
4	1134 木下喜良	NPO法人信州そばアカデミー
5	1073 石川勇二	さいたま蕎麦打ち倶楽部
6	1020 廣澤幸雄	栃木のうまい蕎麦を食べる会

PLATINUM SOBA MEISTER (500単位) 18名

認定単位	氏名	所属団体
1	766 白砂博己	信州中野蕎麦文化普及会
2	681 長嶋光行	常陸そばの会
3	598 湊弘美	北の郷 そば工房
4	586 桑子政勝	伊勢崎蕎麦ゆうゆう会
5	565 若米敏夫	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
6	560 金子雄二	さいたま蕎麦打ち倶楽部
7	555 田仲悦朗	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
8	550 田中憲一	久喜そば倶楽部
9	549 長谷川勉	札幌蕎麦道会
10	538 萩原敏彦	さいたま蕎麦打ち倶楽部
11	536 千葉隆	さいたま蕎麦打ち倶楽部
12	534 川口雄	江戸流手打ちそば青山学舎
13	529 高妻俊作	和泉蕎麦倶楽部
14	517 酒井富二男	ふくいそば打ち愛好会
15	517 福島克季	さいたま蕎麦打ち倶楽部
16	515 春日輝基	NPO法人信州そばアカデミー
17	510 砂野信	NPO法人フードラボ 蕎麦打ち部
18	501 渡邊公朋	常陸そばの会

GOLD SOBA MEISTER (300単位) 50名

認定単位	氏名	所属団体
1	456 笠井章子	北海道蕎麦悠会
2	441 長澤行起	さいたま蕎麦打ち倶楽部
3	430 赤石貴子	さいたま蕎麦打ち倶楽部
4	416 東森史朗	茨木蕎麦打ち倶楽部
5	411 羽豆良宏	千歳夢工房手打ちそばの会
6	383 岡部洋子	江戸流手打ちそば二・八の会
7	382 百瀬洋一	信州そば道場
8	377 青山豊	やつおそば大衆
9	373 山本和則	茨木蕎麦打ち倶楽部
10	372 川上勝則	いばらき蕎麦の会
11	365 藤田ルツ	江戸流手打ち蕎麦 鶴の会
12	361 浅見周司	つくば蕎麦愛好会
13	360 星崎輝夫	我孫子そばの会
14	358 藤井正	永沢寺そば打ち愛好会
15	355 三浦美智子	北海道蕎麦悠会
16	355 池上雄二	NPO法人信州そばアカデミー
17	346 林勝三	幌加内そば工房 坂本
18	344 長崎幸村	いばらき蕎麦の会
19	342 大塚輝男	千葉県そば推進協議会
20	340 高谷晶美	苫小牧手打ちそば愛好会
21	339 小澤達司	北海道そば研究会
22	339 高橋侑一	NPO法人 熊谷そば打ち会
23	336 黒瀬久子	やつおそば大衆
24	335 中條善弘	信州そば道場
25	335 上石良雄	秩父そば打ち倶楽部 蕎麦館

GOLD SOBA MEISTER (300単位) 続き

認定単位	氏名	所属団体
26	331 大瀬渡	蕎麦道場 大瀬庵
27	330 多羽田邦博	北海道蕎麦悠会
28	330 佐藤靖子	奈井江手打ちそば道光会
29	327 米田隆一	そばうちくらぶ わくわく
30	322 峰村博	信州中野蕎麦文化普及会
31	320 安井良博	江戸流手打ちそば二・八の会
32	318 押切久	北の郷 そば工房
33	318 齊藤馨	北海道そば研究会
34	318 荻原利喜雄	苫小牧手打ちそば愛好会
35	318 山口満	千歳夢工房手打ちそばの会
36	318 加藤孝子	分岐流・彩次郎蕎麦打ち会
37	318 工藤勉	栃木のうまい蕎麦を食べる会
38	317 小森康弘	とちぎ蕎和会
39	317 林良一	NPO法人信州そばアカデミー
40	315 等々力直美	江戸流手打ちそば二・八の会
41	314 鈴木正代	北の郷 そば工房
42	313 寺門清實	たかばやし蕎麦研究会
43	312 平野由美	和泉蕎麦倶楽部
44	311 坂井和子	上市そば道場
45	307 柿川宏	平尾台手打ちそば倶楽部
46	306 大塚利夫	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
47	305 秋谷信一	浦和そば研究会
48	305 竹澤健一郎	ふくいそば打ち愛好会
49	305 永松ゆきえ	平尾台手打ちそば倶楽部
50	302 甫木美千子	北海道そば研究会

SILVER SOBA MEISTER (200単位) 69名

認定単位	氏名	所属団体
1	299 土井陽子	山陽手打ち蕎麦の會
2	295 松本福子	NPO法人 熊谷そば打ち会
3	293 渡邊正男	江戸流手打ちそば青山学舎
4	278 菊池治美	茨木蕎麦打ち倶楽部
5	275 江藤隆之	平尾台手打ちそば倶楽部
6	268 山本千榮	なにわ天下茶屋そば打ち倶楽部
7	268 筑比地仁	手打ちそば教室 蕎麦善
8	263 五十嵐幸也	宮城手打ちそば研究会
9	263 長谷川勝	植田塾そば打ち倶楽部
10	262 長谷川弘	群馬奥利根連合そば会
11	262 中野政光	馬追手打ちそばの会
12	255 留田武雄	恵庭川沿そば道場
13	254 屋成博幸	平尾台手打ちそば倶楽部
14	252 田島忠明	伊勢原蕎麦打ち倶楽部
15	250 権代直樹	ゆかいな麺々
16	249 栗山進	栃木のうまい蕎麦を食べる会
17	246 代市一夫	生命の森蕎麦打ち倶楽部
18	240 道下千明	金沢湯涌そばの会
19	240 河西徹	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
20	240 萩野谷廣治	栃木のうまい蕎麦を食べる会
21	237 瀬川忠士	苫小牧手打ちそば愛好会
22	237 中村利	栃木のうまい蕎麦を食べる会
23	236 宮本敏文	当麻町そば研究会
24	236 横谷俊秀	ネバーランドそば打ち研究会
25	236 橋本正希	大島そば同好会
26	235 吉成典雄	たかばやし蕎麦研究会
27	234 原田順一	栃木のうまい蕎麦を食べる会
28	233 中津浩	北の郷 そば工房
29	233 林誠司	平尾台手打ちそば倶楽部
30	233 笠井貴	そば津うなかも 福朗会
31	232 小椋修次	いしかり手打ちそば同好会
32	229 田村勇治	分いしかり 札幌星置そば道場
33	229 田中紀子	平尾台手打ちそば倶楽部
34	229 飯塚利茂	生命の森蕎麦打ち倶楽部
35	228 前浜静男	広島そば打ち倶楽部

SILVER SOBA MEISTER (200単位) 続き

認定単位	氏名	所属団体
36	228 腰原弘敏	千葉県そば推進協議会
37	228 篠田栄治	常陸そばの会
38	228 中嶋和子	馬追手打ちそばの会
39	227 小林茂	常陸そばの会
40	226 秦明生	千葉県そば推進協議会
41	224 高橋直樹	北海道蕎悠会
42	224 渡辺健晴	江戸流手打ちそば青山学舎
43	222 中村雅義	幌加内手打ちそば雅の会
44	222 藤野英雄	いしかり手打ちそば同好会
45	222 平野徹	信州そば道場
46	217 西川朋子	信州蕎麦の会
47	216 伊藤政勝	苫小牧手打ちそば愛好会
48	216 江上由美子	上市そば道場
49	216 鎌田寿之	やつおそば大楽
50	215 佐藤清治	常路麵打ち愛好会
51	214 山川豊	信州蕎麦の会
52	214 居上栄	馬追手打ちそばの会
53	213 松岡弘武	北広島手打ちそば愛好会
54	213 内藤満雄	馬追手打ちそばの会
55	210 溜島光則	ネバーランドそば打ち研究会
56	209 岡田昌	そば津うなかも 福朗会
57	209 福井久	そば津うなかも 福朗会
58	206 志摩辰也	いしかり手打ちそば同好会
59	206 野川いね子	分椋流・彩次郎蕎麦打ち会
60	205 佐々木哲朗	大島そば同好会
61	205 野川好廣	分椋流・彩次郎蕎麦打ち会
62	205 梅沢実	分椋流・彩次郎蕎麦打ち会
63	205 関口栄一	伊勢崎蕎麦ゆうゆう会
64	204 前浜佳代子	広島そば打ち倶楽部
65	204 黒瀬泰男	やつおそば大楽
66	201 磯貝弘美	札幌蕎道会
67	201 藤田昌彦	栃木のうまい蕎麦を食べる会
68	200 高井松美	江戸流手打ちそば青山学舎
69	200 徳田淳子	栃木のうまい蕎麦を食べる会

SOBA MEISTER (100単位) 126名

認定単位	氏名	所属団体
1	199 川島秀行	さいたま蕎麦打ち倶楽部
2	195 益子理恵	常陸そばの会
3	180 安田吉弘	永沢寺そば打ち愛好会
4	178 堀内信夫	うつのみや 和楽の会
5	177 上村史子	生命の森蕎麦打ち倶楽部
6	174 長谷川千津加	北海道蕎悠会
7	174 園田美和	信州そば道場
8	173 橋本潔	うつのみや 和楽の会
9	172 田上昌幸	東家うさぎの会
10	171 藤田哲彦	植田塾そば打ち倶楽部
11	171 中林朋子	ニコニコそば打ち同好会
12	169 伊藤誠	千葉県そば推進協議会
13	166 中正樹	茨木蕎麦打ち倶楽部
14	165 飯島徳夫	いわせ蕎麦の会
15	164 中村光成	北海道そば研究会
16	164 岡島賢一	彩蕎一門会
17	163 小林邦彦	栃木のうまい蕎麦を食べる会
18	162 徳本恵治	関西みやこ蕎遊会

SOBA MEISTER (100単位) 続き

認定単位	氏名	所属団体
19	160 亀井計治	うつのみや 和楽の会
20	159 藏本まり子	千葉県そば推進協議会
21	158 武田千枝子	東神楽町聖台手打ちそば研究会
22	158 川邊敏隆	沼田雪中そば倶楽部
23	157 村越巖晴	杉戸麵打愛好会小川道場
24	157 大沼京子	淡海そば打ち倶楽部
25	154 亀井昇	うつのみや 和楽の会
26	154 藤部美国	白山蕎麦倶楽部
27	152 鈴木金性	安積そば同好会
28	151 齊藤修一	せいち庵そば打ち倶楽部
29	150 鈴木孝	江戸流手打ちそば青山学舎
30	148 中島浩雄	江戸流手打ちそば鶴蕎の会
31	148 高山睦雄	信州そば道場
32	147 川邊美津江	沼田雪中そば倶楽部
33	147 須賀原正彦	ふくいそば打ち愛好会
34	147 中島英雄	NPO法人 熊谷そば打ち会
35	147 神谷治男	我孫子そばの会
36	146 直吉巳佐男	山陽手打ち蕎麦の會

SOBA MEISTER (100単位) 続き

認定単位	氏名	所属団体
37	146 片山一夫	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
38	145 菊地定男	せいち庵そば打ち倶楽部
39	145 村越啓子	杉戸麺打愛好会小川道場
40	144 市田恵子	そばうちくらぶ わくわく
41	144 安部卓	札幌蕎道会
42	143 小野剛史	ふくいそば打ち愛好会
43	141 澤田真澄	札幌蕎道会
44	140 石井邦良	伊勢原蕎麦打ち倶楽部
45	140 近藤博恭	千葉県そば推進協議会
46	139 小川安雄	千葉県そば推進協議会
47	138 伊藤道弘	伊勢手打ちそばの会
48	138 高田豊司	苫小牧手打ちそば愛好会
49	138 佐藤悦子	我孫子そばの会
50	137 藤原佑興	永沢寺そば打ち愛好会
51	137 國井隆介	大島そば同好会
52	137 吉田忠	手打ちそばときわ会
53	137 倉持四郎	旭川手打ちそば笑練会
54	136 草柳美枝子	蕎麦の会 藤
55	136 大谷隆	やつおそば大楽
56	134 飯田誠司	つくば蕎麦愛好会
57	134 小林雄一	信州中野蕎麦文化普及会
58	133 小野勝	三原そばの会
59	133 戸部憲邦	ゆかいな麺々
60	132 菊地桂子	大島そば同好会
61	132 酒巻学	久喜そば倶楽部
62	132 高橋久	安積そば同好会
63	131 根木村和夫	ふくいそば打ち愛好会
64	131 林牧子	金沢湯涌そばの会
65	131 笠嶋千津子	そば工房 赤松塾
66	131 佐藤毅	馬追手打ちそばの会
67	130 進藤光一	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
68	127 尾島信行	植田塾そば打ち倶楽部
69	127 山口鉄夫	茨木蕎麦打ち倶楽部
70	126 小泉好江	江戸流手打ちそば鶴蕎の会
71	126 源嶋利八	安積そば同好会
72	125 萩原敏雄	常路麺打ち愛好会
73	125 相原喜代治	我孫子そばの会
74	123 野中佳美	ネバーランドそば打ち研究会
75	123 近藤直幸	ニコニコそば打ち同好会
76	123 佐藤悦子	馬追手打ちそばの会
77	122 橘井美智子	北海道そば研究会
78	122 三上隆美	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会
79	121 相川修平	大島そば同好会
80	121 塚原浩章	江戸流手打ちそば青山学舎
81	121 本田與人	郡山西地区そば打ち団体連合会

SOBA MEISTER (100単位) 続き

認定単位	氏名	所属団体
82	120 久保田重幸	永沢寺そば打ち愛好会
83	120 大西正	ネバーランドそば打ち研究会
84	120 高橋英俊	そばくらぶ信濃二八会
85	118 西村裕幸	永沢寺そば打ち愛好会
86	118 赤尾吉一	神奈川そばフォーラム
87	118 滝澤百合枝	そば工房 赤松塾
88	117 杉山俊夫	千葉県そば推進協議会
89	116 山口富子	栃木のうまい蕎麦を食べる会
90	115 内島勝二	やつおそば大楽
91	114 安居良貴	永沢寺そば打ち愛好会
92	114 高田勝也	永沢寺そば打ち愛好会
93	114 福田茂	せいち庵そば打ち倶楽部
94	113 名内公一	Aネットそば打ち研究会
95	112 橋本博道	北広島手打ちそば愛好会
96	112 関根勝則	名寄地区手打ちそば愛好会
97	112 伊藤ひとみ	伊勢手打ちそばの会
98	112 永友正志	江戸流手打ちそば二・八の会
99	112 五十嵐久隆	NPO法人 越前そば連合
100	111 佐藤しおり	快適生活塾岩見沢手打ちそば同好会
101	111 大西常夫	伊勢手打ちそばの会
102	111 佐藤なつ	大島そば同好会
103	111 鈴木明範	札幌蕎道会
104	110 富田美都男	福島手打ちそばの会
105	110 齋藤博文	栃木のうまい蕎麦を食べる会
106	109 館野幸男	こもれび蕎麦の会
107	109 坪井喜代子	彩蕎一門会
108	109 渡部新易	大島そば同好会
109	108 内浦一義	快適生活塾岩見沢手打ちそば同好会
110	108 磯野恭行	千葉県そば推進協議会
111	108 佐々木克恵	苫小牧手打ちそば愛好会
112	108 近藤真奈美	茨木蕎麦打ち倶楽部
113	107 松重彰伸	快適生活塾岩見沢手打ちそば同好会
114	107 横田正	そばくらぶ信濃二八会
115	107 小川英次	さいたま蕎麦打ち倶楽部
116	105 大西幸次	大阪狭山手打ちそば会
117	104 森愛子	東神楽町聖台手打ちそば研究会
118	104 笹平利明	信州そば道場
119	104 服部峰雄	中標津手打ちそば同好会
120	104 松本明	江戸流手打ちそば二・八の会
121	103 鈴木輝夫	手打ちそばときわ会
122	102 志賀光則	永沢寺そば打ち愛好会
123	102 花塚洋	栃木のうまい蕎麦を食べる会
124	102 岡野義雄	圏央手打そばクラブ
125	100 村上義人	そば津うなかま 福朗会
126	100 平井菊男	圏央手打そばクラブ

添付資料 4

地方公共団体正会員・正会員 名簿

北海道支部

番号	正会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	幌加内町	町長 細川 雅弘	074-0492	北海道雨竜郡幌加内町幌加内 幌加内町役場 地域振興室そば振興係	飯沼 剛史	0165-35-2121	
2	新得町	町長 浜田 正利	081-8501	北海道上川郡新得町三条南4-26 新得町役場 産業課観光係	加賀谷 敬	0158-64-0522内123	
1	幌加内町そば祭り実行委員会	委員長 清原 覚	074-0411	北海道雨竜郡幌加内町幌加内1299 JAきたそらち幌加内支所内	事務局長 塚田 隆		090-6872-3623
2	(株)北村そば製粉	代表 北村 忠一	074-0401	北海道雨竜郡幌加内町平和		0165-35-2701	
3	北海道そば研究会	会長 斉藤 馨	079-0313	北海道空知郡奈井江町本町10区	小澤 達司	0125-65-4187	090-2814-4128
4	札幌手打ちそば愛好会	会長 牧野 博巳	005-0861	北海道札幌市南区真駒内254-263	事務局長 細谷 幸夫	011-592-6003	090-2812-4968
5	苫小牧手打ちそば愛好会	会長 高谷 晶美	059-1271	北海道苫小牧市澄川町5-25-13	事務局長 西谷 晃	0144-67-1789	
6	いしかり手打ちそば同好会	会長 藤田 宜且	002-8011	北海道札幌市北区太平十一条5-4-13	事務局長 塚越 智	011-773-3669	090-5075-6639
7	奈井江手打ちそば道光会	代表 丸山 勝孝	079-0314	北海道空知郡奈井江町南町6区		0125-65-6163	090-9088-5144
8	そば食楽部 北竜	代表 中村 尚一	078-2503	北海道雨竜郡北竜町碧水151-1		0164-34-3200	090-3119-2546
9	幌加内そば工房 坂本	代表 坂本 勝之	074-0403	北海道雨竜郡幌加内町下幌加内		0165-35-3227	
10	札幌新川そばの会	代表 佐伯 昌夫	065-0021	北海道札幌市東区北二十一条東23-5-10-806	事務局長 原田 昌彦	011-783-4226	090-8633-8230
11	当麻町そば研究会	会長代行 木下 和夫	078-1304	北海道上川郡当麻町四条西3-1-50	事務局長 川上 紗智子	0166-84-2539	090-9522-0871
12	みなみ製粉株式会社	代表取締役 太田 道郎	005-0849	北海道札幌市南区石山612		011-591-1429	090-7514-4575
13	北海道ダッタンそばの会	会長 青木 佐次郎	064-0823	北海道札幌市中央区北三条西28-2-1 有限会社社長命庵内	事務局長 若松 敏己	011-641-9355	090-1761-5588
14	中標津手打ちそばさき数学校	代表 上原 芳昭	086-1137	北海道標津郡中標津町依橋14線83-3	事務局長 長測 豊	0153-73-1145	080-6092-4369
15	北の郷 そば工房	代表 赤松 幸一	003-0832	北海道札幌市白石区北郷二条6-8-8		011-871-2961	090-3892-4541
16	全十勝手打ち蕎麦推進協議会	代表 折笠 政弘	089-0614	北海道中川郡幕別町緑町40-12		0155-54-4472	090-3462-8898
17	北海道空知上砂川手打ちそば愛好会	代表 加賀谷 政清	073-0222	北海道空知郡上砂川町下鶴南一条3-3-4	事務局長 斉藤 琢也	0125-62-2011	090-8905-3945
18	北広島手打ちそば愛好会	会長 橋本 博道	061-1125	北海道北広島市稲穂町東6-3-21		011-372-5301	090-5079-4291
19	道南ブロック手打ちそば推進協議会	代表 小林 安晴	049-4501	北海道久遠郡せたな町北檜山区北檜山100-35			090-3394-5688
20	音更蕎麦研究会	代表 市川 智寛	080-0104	北海道河東郡音更町新通1-13-11		0155-42-3550	090-1526-0109
21	名寄地区手打ちそば愛好会	会長 奥田 政章	098-0516	北海道名寄市風連町緑町30-20		01655-3-3321	
22	沼田雪中そば倶楽部	会長 川邊 敏隆	078-2201	北海道雨竜郡沼田町旭町3-3-47		0164-35-2666	090-5983-3386
23	中標津手打ちそば同好会	代表 服部 峰雄	086-1006	北海道標津郡中標津町東六条南6-1-12		0153-73-4258	090-8901-6080
24	多寄町そば打ち愛好会	代表 森下 悠次	098-0475	北海道士別市多寄町36線西1		0165-26-2157	080-1890-2157
25	登別蕎麦道場	代表 中山 満晴	059-0035	北海道登別市若草町4-16-9		0143-82-6077	090-9756-6816
26	雨竜町手打ちそば同好会	代表 宮崎 清人	078-2641	北海道雨竜郡雨竜町第10町内	事務局長 金山 豊	0125-77-2609	090-9517-8504
27	東家うさぎの会	代表 佐藤 洋輔	064-0804	北海道札幌市中央区南四条西1-6 東家本店		011-231-4572	090-7653-9832
28	幌加内そばうたん会	代表 番水 一光	074-0022	北海道深川市北光町2-32-18	事務局長 井上 正恵	0164-22-6619(会社)	090-1643-9604
29	そば打ち倶楽部 絆	代表 縄田 陽子	062-0001	北海道札幌市豊平区美園一条3-2-11 る・パレ美園1番館号室		011-885-0317	090-8708-3236
30	じぞう庵そば塾	会長 吉住 吉春	073-0001	北海道滝川市北滝の川1001		0125-22-5388	090-3019-6937
31	江別手打ちそば愛好会	会長 服部 渉	067-0024	北海道江別市朝日町3-52		011-383-6280	090-9436-2160
32	Aネットそば打ち研究会	会長 名内 公一	070-0816	北海道旭川市川端町6条9-1-1	事務局 島田 裕一	0166-51-8813	090-5580-8813
33	馬追手打ちそばの会	会長 中野 政光	069-1331	北海道夕張郡長沼町銀座南1-9-14		0123-88-3130	090-3394-7081
34	幌加内そばスクール	理事長 守田 秀生	074-0424	北海道雨竜郡幌加内町雨煙別	事務局長 鈴木 琢也	0165-35-3325	090-3115-6933
35	快適生活塾岩見沢手打ちそば同好会	会長 松重 彰伸	068-0835	北海道岩見沢市緑が丘3-200-6	事務局長 長田 正文	0126-23-6703	090-6215-6952
36	恵庭手打ちそばの会	会長 田中 洋範	061-1372	北海道恵庭市恵み野南2-6-13		0123-36-4320	090-6876-5746
37	最北そば畑の会	会長 春名 勉	097-0001	北海道稚内市末広3-2-24		0162-24-5882	090-4878-4828
38	東神楽町聖台手打ちそば研究会	会長 熊谷 隆一	078-8802	北海道旭川市緑が丘東2条4-7-3-33	事務局長 野崎 剛	0166-65-2632	090-5229-8808
39	朋練会	理事長 三浦 隆	098-3133	北海道天塩郡天塩町字オヌブナイ5511-8		01632-4-3023	090-7513-6626
40	室蘭手打ちそば愛好会	会長 堀 敏雄	050-0063	北海道室蘭市港北町4-1-4	事務局長 藤本 光一	0143-55-6316	090-9520-8060
41	幌加内そば道場運営委員会	委員長 坂本 勝之	074-0411	北海道雨竜郡幌加内町幌加内	事務局 林 勝三	0165-35-2369	080-2878-4159
42	小樽手打ちそば群衆の会	会長 林 勇司郎	047-0031	北海道小樽市色内3-5-15 櫛ユニカ内	事務局長 谷口 政史	0134-31-3001	090-5221-7580
43	恵庭川沿そば道場	会長 木村 幸治	061-1427	北海道恵庭市美咲野1-7-11	事務局長 渡邊 克之	0123-34-3350	090-6267-9786
44	そば道場旭川	会長 細谷 千代美	070-0815	北海道旭川市川端町5条8-2-30	事務局長 佐田 一男	0166-54-2215	090-8639-6261
45	分いしかり 札幌星置そば道場	代表 吉田 勝	006-0852	北海道札幌市手稲区星置二条5-10-6		011-685-4091	090-2693-9058
46	おたる手打ちそば同好会	代表 川合 澄子	048-2671	北海道小樽市オタモイ3-13-16		0134-26-1986	090-8428-9283
47	釧路そば打ち同好会	代表 野村 正史	085-0061	北海道釧路市芦野3-6-8	橋 雅美	0154-37-2277	090-3399-9010
48	札幌蕎麦道会	代表 長谷川 勉	063-0822	北海道札幌市西区寒寒二条2-1-13		011-667-0821	090-8270-5624
49	千歳夢工房手打ちそばの会	会長 山口 満	066-0033	北海道千歳市北光7-1-6	事務局長 朝山 政光		090-3113-2890
50	しべつ麵打ち愛好会	代表 小野 勝	098-0475	北海道士別市多寄町36線西3		0165-26-2268	090-9085-0139
51	秩父別そば打ち同好会	会長 大池 豊	078-2100	北海道雨竜郡秩父別町1665-24	事務局 竹内 剛	0164-33-2635	090-9083-6947
52	手打ちそば倶楽部もせうし	会長 進藤 卓弥	074-0008	北海道深川市八条12-37	幹事長 片山 務	0164-22-5458	090-8634-7903
53	大曲手打ちそばの会	会長 谷口 和明	061-1276	北海道北広島市大曲線ヶ丘4-5-9			080-1896-0961
54	おしゃまんべそば打ちサークル	会長 鹿島 英志	049-3521	北海道山越郡長万部町長万部448-3	白石 拓郎	0137-72-4545	090-8899-3615

55	上川そば打ち愛好会	会長 桜井 博文	078-1742	北海道 上川郡 上川町 西町	片岡 仁	01658-2-3708	090-6219-8780
56	北海道幌加内高等学校	校長 山城 誠	074-0495	北海道 雨竜郡 幌加内町 平和	事務局 三浦依理子	0165-35-2405	090-2691-1293
57	手打ちそばグループ白花	代表 後藤 秀明	002-0857	北海道 札幌市 屯田七条12-9-30		011-722-7450	090-6268-4861
58	共和手打ちそば愛好会	代表 川本 孝一	048-2211	北海道 岩内郡 共和町 前田11-127	村上 繁	0135-73-2090	090-3394-4056
59	北斗蕎麦打ち倶楽部	会長 関崎 泰博	049-0121	北海道 北斗市 久根別2-22-11		0138-73-2497	090-6213-7296
60	伊達手打ちそば愛好会	会長 菅原 哲雄	059-0272	北海道 伊達市 北黄金町66-20		0142-24-2494	090-5984-1972
61	幌加内手打ちそば雅の会	会長 中村 雅義	074-0413	北海道 雨竜郡 幌加内町 雨煙内		0165-35-2063	090-1645-0184
62	北海道 蕎麦会	会長 小島 裕樹	056-0021	北海道 札幌市 東区 北二十一条 東18-2-25		011-787-0775	080-4865-1230
63	旭川手打ちそば笑練会	会長 倉持 四郎	079-8419	北海道 旭川市 永山9条 11-4-5		0166-47-7810	080-5599-7810
64	伊達手打ちそばの会	会長 篠原 智子	052-0014	北海道 伊達市 舟岡町349-17	事務局長 篠原 弘明	0142-23-1044	090-7644-4709
65	びらとり蕎麦同好会	会長 鈴木 茂	055-0107	北海道 沙流郡 平取町 本町103-29	事務局 阿部 正子	01457-2-2878	01457-2-2878

東日本支部

番号	正会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	喜多方市	市長 遠藤 忠一	966-8601	福島県喜多方市御清水東7244-2 喜多方市役所 観光交流課		0241-24-5237	
2	日光市	市長 大嶋 一生	321-1292	栃木県日光市今市本町1 日光市役所 観光課 観光振興係	吉新 成貴	0288-21-5170	
1	うつくしま蕎麦王国協議会	会長 菅野 伸是	970-8043	福島県いわき市中央台鹿島2-40-4 なごみ庵内	事務局 安部 雅信	0246-31-2820	090-7070-3387
2	会津そば塾	代表 唐橋 宏	965-0034	福島県会津若松市上町2-34		0242-27-5568	090-8787-3675
3	会津磐梯そば道場	代表 長谷川 徹	969-3301	福島県耶麻郡磐梯町馨梯字十王堂2038		0242-73-3436	
4	ふるさと寒河江そば工房	会長 鈴木 俊一郎	990-0523	山形県寒河江市八線字川原919-6 JAさがえ西村山さくらんぼ会館内	松田 伸一	0237-86-1811	070-5475-2433
5	栃木のうまい蕎麦を食べる会	会長 芳田 時夫	321-0972	栃木県宇都宮市下川俣町208-27	事務局長 古滝 元三	028-662-0725	090-5219-7120
6	会津山都そば協会	会長 鈴木 勝	969-4133	福島県喜多方市山都町広藤田2432-1 会津山都そば道場 蕎麦館 内	事務局 佐藤 拓也	0241-38-3075	090-4042-9084
7	たかばやし蕎麦研究会	会長 君島 照明	325-0107	栃木県那須塩原市高林98		0287-68-0027	
8	会津田島御蔵そばの会	代表 皆川 洋一	967-0004	福島県南会津郡南会津町田島字田島柳6-1 (株)奈良屋内	事務局 猪股 裕一	0241-62-0156	090-1463-7519
9	群馬奥利根連合そば会	会長 佐藤 和雄	378-0041	群馬県沼田市榛名町2896	事務局長 山田勝	0287-23-4624	080-5452-5193
10	二戸御法度の会	代表 佐藤 和夫	028-6103	岩手県二戸市石切所字大淵5-4		0195-23-2760	
11	蕎麦打ち道場 一寿の会	代表 板垣 一寿	959-2477	新潟県新潟市下小中山1024-15		0254-33-3480	090-8853-1682
12	那須手打ち蕎麦倶楽部	代表 中原 利敬	325-0076	栃木県那須塩原市西新町118-129	事務局 布施 淑久	0287-63-7170	090-9393-7907
13	太田こだわり蕎麦の会	代表 加藤 志伸	373-0036	群馬県太田市由良町1390-4	鈴木 摩咲子	0276-31-0679	080-3007-7576
14	青森そば研究会	代表 佐藤 重一	039-2406	青森県上北郡東北町旭北4-967-1		0176-56-5575	090-9089-0857
15	いわきそば塾	塾長 根内 一彰	970-1143	福島県いわき市好間町小谷作字樋口66		0246-36-2657	080-1844-2770
16	青葉手打ちそば教室 青蕎会	会長 渡邊 義昭	981-3214	宮城県仙台市泉区館1-5-15		022-379-4594	090-2955-5125
17	大島そば同好会	会長 橋本 正希	963-8025	福島県郡山市桑野4-14-9		024-957-3744	090-8253-4033
18	伊勢崎蕎麦うゆう会	会長 荻原 久和	372-0831	群馬県伊勢崎市山王町1196	事務局長 青木 清	0270-24-7703	080-1097-1889
19	安積そば同好会	会長 高橋 久	963-0118	福島県郡山市安積北井2-250		024-945-9426	090-6225-3305
20	宮城手打ちそば研究会	代表 柏倉 寛充	981-3332	宮城県仙台市白石区台3-3-16	水野 敏雄	022-351-2691	090-2950-7347
21	石川そば同好会	会長 近内 康	963-7843	福島県石川郡石川町屋敷ノ入155-1	副会長 増子 勝朗	0247-26-2626	090-5849-8787
22	郡山西地区そば打ち団体連合会	代表 高橋 寛之	963-0209	福島県郡山市御前南3-24	工藤 信一	024-966-2226	
23	とちぎ蕎和会	会長 小森 康弘	329-1104	栃木県宇都宮市下岡本町4525-2		028-673-2794	090-2763-3989
24	郡山そば同好会	代表 渡辺 樹太郎	969-1302	福島県安達郡大玉村玉井字出新田23-3	武田 藤男	024-348-3734	090-8424-3131
25	そば始め会	会長 高橋 良二	948-0134	新潟県十日町市上新井104-2	事務局 関口 真人	025-768-3031	090-2240-4807
26	手打ちそばときわ会	会長 吉田 忠	963-4602	福島県田村市常葉町常葉字長縄107-1		0247-77-2671	090-2368-2272
27	仙台一番町そば塾	代表 日野 浩一	980-0823	宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園4-1-813		022-221-1760	080-3323-4157
28	結乃會	会長 斉藤 巖	961-8091	福島県西白河郡西郷村熊倉字折口原226	事務局 森下 富夫	0248-25-2563	090-9531-9965
29	越後ながおそばの会	会長 高木 貞男	940-0133	新潟県長岡市巻洲1-9-54	事務局長 小林 文雄	0258-53-6024	090-2172-7980
30	山形県庁そば研究会	会長 丹野 寛之	992-0118	山形県米沢市上新田953	幹事長 黒田 英昭		090-3362-6368
31	蓬田村そば打ち研究会	会長 山館 建	030-1212	青森県東津軽郡蓬田村阿弥陀川字汐干23-2	事務局 森 喜壽郎		090-7064-6538
32	水神蕎麦	会長 一ノ瀬 龍治郎	981-1243	宮城県名取市高館川上五性寺71-1			080-2803-7943
33	ふくしまマスターズ11期生そば打ち愛好会	代表 斉藤 房幸	960-8212	福島県福島市道前8-13		024-531-8330	090-2604-5118
34	うつのみや 和楽の会	会長 堀内 信夫	321-0125	栃木県宇都宮市御田長島町362-1	事務局 柳田 博己	028-655-3435	
35	福島手打ちそばの会	会長 富田 美都男	960-0261	福島県福島市飯坂町中野字奴内31-3		024-542-0524	090-2275-7815
36	蕎麦道場 かたくり舎	代表 志小田 勝雄	989-2111	宮城県亶理郡山元町坂元字新中永隆22-7		0223-38-1652	
37	清原手打ちそばの会	会長 鈴木 孝行	321-3236	栃木県宇都宮市竹下町359-21		028-667-6680	080-1142-9178
38	一水蕎麦塾	代表 松沼 孝	323-0007	栃木県小山市松沼432		0285-37-0158	090-9683-2272
39	おくにの郷	会長 齋藤 忠市	966-0022	福島県喜多方市熊倉町雄国字村中丙590	武藤 治吉	0241-25-7722	090-3642-0591
40	さの蕎麦の会	会長 石川 明秀	327-0843	栃木県佐野市堀米町1322		0283-22-4803	080-5493-5071
41	蔵ノ街蕎麦会	代表 布施 文二	328-0024	栃木県栃木市樋ノ口町46-9		0282-22-5275	090-3319-5279
42	小原田そば同好会	会長 佐藤 信義	963-8835	福島県郡山市小原田4-8-11		024-144-4001	090-6624-0344
43	そば塾花かつみ	代表 山口 仁	963-8001	福島県郡山市大町2-15-2 ハートビル4階	幹事長 小野 常夫	024-934-5019	090-2793-2749

44	松愛そば打ち倶楽部	代表 鈴木 昭夫	329-1103	栃木県宇都宮市東岡本町742-195			090-2640-7923
45	下野そばの会	会長 田部井 武	320-0851	栃木県宇都宮市鶴田町546-87	阿部 成史	028-636-3888	090-8005-4784

首都圏支部

番号	正会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	桜流蕎麦打ち研究会	会長 高崎 満	115-0053	東京都北区赤羽台4-17-18-911	事務局 松本 一夫	03-3900-0201	
2	江戸流手打ち蕎麦 鶴の会	会長 齊藤 富士雄	121-0061	東京都足立区花畑4-11-6	事務局 加藤 等	03-3883-0584	080-1223-5117
3	さいたま蕎麦打ち倶楽部	会長 野木 直衛	336-0843	埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-261-5	幹事長 菅野 博	048-858-1060	090-8007-3293
4	いばらき蕎麦の会	会長 人見 實徳	313-0103	茨城県常陸太田市下宮河内町820	事務局 野上 公雄		090-4057-1838
5	江戸流手打ちそば青山学舎	会長 渡辺 健晴	270-1154	千葉県我孫子市白山2-6-11		04-7185-4535	080-5439-5179
6	江戸流手打ちそば二・八の会	代表 安井 良博	351-0103	埼玉県和光市諏訪原団地2-9-204	久保 洋治		090-8743-3376
7	分岐流・彩次郎蕎麦打ち会	会長 渡部 隆夫	347-0054	埼玉県加須市不動岡3-34-17		0480-62-0432	090-1119-1074
8	千葉県そば推進協議会	代表 石橋 ちず江	260-0006	千葉県千葉市中央区道場北2-17-7 榊昭和広告社内	事務局 和田 光司	043-225-4114	
9	千葉手打ち蕎麦の会	代表 勝山 富江	284-0001	千葉県四街道市大日915-18	事務局 溝口 憲司	043-420-2233	090-3238-1575
10	いわせ蕎麦の会	代表 若林 正美	309-1347	茨城県桜川市富谷1096	事務局 菱沼 良之	0296-75-3603	090-8104-9438
11	さくら蕎麦の会	代表 杉山 忠秋	285-0858	千葉県佐倉市ユウカリが丘2-9-4	石村 美知子	043-462-2187	
12	TOKYO蕎麦塾	塾長 藤澤 剛	188-0003	東京都武蔵野市吉祥寺南町2-11-16-202	水上 博明	0422-26-5765	090-6105-3532
13	手打ちそば教室 蕎麦善	代表 鴨井 孝	345-0047	埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台東1-13-11		048-478-8022	090-4545-0307
14	蕎麦の会 藤	代表 横山 忠弘	345-0043	埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野233-3		0480-35-0380	090-4957-5371
15	江戸流手打ちそば 鶴の会	代表 小泉 好江	134-0084	東京都江戸川区東葛西6-41-6		03-5605-7505	090-4947-2146
16	杉戸蕎麦愛好会小川道場	会長 小川 伊七	345-0037	埼玉県北葛飾郡杉戸町本島619		090-2221-3105	090-2221-3105
17	蕎麦喰地蔵尊 蕎麦打ち会	代表 畑 貞則	158-0087	東京都世田谷区玉堤2-10-17-104	事務局 石垣 佳之	03-3701-9041	090-3061-6420
18	江戸流手打ち蕎麦 鶴合之衆	代表 小野 マサル	300-1207	茨城県牛久市ひたち野東4-29-6	事務局 目黒 貞男	029-871-6748	090-8046-9058
19	NPO法人手打ちそば道場新宿村	代表 佐藤 和雄	184-0012	東京都小金井市中町3-24-14	事務局 木村 啓至	042-383-7338	090-5549-4918
20	江戸流手打ち蕎麦 轟そばの会	会長 中田 悦朗	274-0073	千葉県船橋市大喜野井6-36-7		047-467-7915	090-6547-7457
21	東京そばの会	会長 小池 晃	132-0014	東京都江戸川区東瑞江1-52-4		03-3677-5934	090-3544-4689
22	秩父そば打ち倶楽部 蕎麦館	代表 上石 良雄	368-0031	埼玉県秩父市上野町2-16		0494-23-4515	090-3339-6241
23	彩蕎 一門会	代表 梅見 二三男	349-1111	埼玉県久喜市北広島623-3		0480-52-6486	090-2406-5931
24	神奈川そばフォーラム	会長 廣武 照明	223-0062	神奈川県横浜市港北区日吉本町3-29-22-602	副会長 石田 紀雄	045-561-8630	090-4018-6067
25	NPO法人 熊谷そば打ち会	代表理事 高橋 侑一	360-0037	埼玉県熊谷市筑波1-49		048-523-2469	090-4360-9666
26	そば塾 彩蕎庵	会長 安田 武司	345-0047	埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台東1-9-9	事務局 小川 喜久次	0480-32-4399	080-1057-4426
27	日本橋そばの会	会長 兼城 健	103-0011	東京都中央区日本橋大伝馬町13-5-1307	事務局 横田 節子	03-3668-0435	080-1085-7806
28	常路蕎麦打ち愛好会	会長 新崎 照幸	359-1101	埼玉県所沢市北中4-356-10		0429-21-5459	090-8684-3976
29	せいち庵そば打ち倶楽部	会長 生沼 聖司	306-0234	茨城県古河市上辺見651		0280-32-7604	080-1208-5774
30	恒持庵	会長 坂本 始喜	369-1871	埼玉県秩父市下影森509	新井 辰信	0494-23-3899	090-9305-2247
31	久喜そば倶楽部	会長 田中 憲一	340-0143	埼玉県幸手市長間144		0480-48-1730	
32	手打ちそばサークル悠遊	会長 中井 吉弘	343-0041	埼玉県越谷市千間台西4-25-13	代表幹事 石田 任亨	048-974-4972	090-3200-8778
33	つくば蕎麦愛好会	会長 浅見 周司	300-1254	茨城県つくば市宝陽台24-3	事務局 西原 賢三	029-873-9779	090-1618-0475
34	桃園そば打ち会	会長 田中 博文	164-0011	東京都中野区中央5-44-1		03-3381-7401	080-3537-1218
35	瀬戸口蕎麦愛好会草加共生塾	代表 瀬戸口 公子	340-0023	埼玉県草加市谷塚町1878-1		048-924-7485	
36	けやき蕎麦打ち同好会	会長 中山 攻	344-0022	埼玉県春日部市大畑747-20		048-734-5162	090-3208-2545
37	伊勢原蕎麦打ち倶楽部	代表 鈴木 一夫	259-1111	神奈川県伊勢原市西富岡5-8	事務局 齊藤 聡	0463-91-0666	090-8103-4606
38	圏央手打ちそばクラブ	会長 樋口 正一	365-0024	埼玉県鴻巣市常光1322		048-541-5082	090-3348-6098
39	常陸そばの会	会長 渡邊 公朋	310-0836	茨城県水戸市元吉田町186-5	事務局 小林 茂		090-2200-5341
40	こもれび蕎麦の会	代表 林 久晴	270-1144	千葉県我孫子市東我孫子2-7-15		04-7185-1001	090-1532-5501
41	洋子蕎麦打ち倶楽部	会長 常世田 洋子	344-0117	埼玉県春日部市金崎1969-9	事務局 常世田 周治	048-745-1232	090-1796-7169
42	しらこぼと蕎麦打ち会	会長 小早川 実	343-0002	埼玉県越谷市平方1220-61220-6		048-974-0879	090-1768-0093
43	匠達そばの会	会長 富永 昭一	289-3182	千葉県匠達市今泉7890-4	事務局 高橋 忠	0479-67-5087	090-2165-5078
44	北本蕎麦会	会長 深井 昭芳	362-0014	埼玉県上尾市本町4-4-23-15	事務局 高柳 宣正	048-673-8833	090-3529-4890
45	つくば手打ち蕎麦研究会	会長 星川 和男	305-0011	茨城県つくば市上境388	事務局 酒井 茂	029-857-4189	090-1115-5598
46	我孫子そばの会	会長 星崎 輝夫	270-1123	千葉県我孫子市日秀30-3		04-7187-0370	090-5197-4847
47	生命の森蕎麦打ち倶楽部	会長 代市 一夫	297-0017	千葉県茂原市東郷864-21		0475-26-2738	090-1422-7064
48	浦和そば研究会	会長 秋谷 信一	330-0063	埼玉県さいたま市浦和区高砂4-6-2		048-699-6345	090-4831-7939
49	武蔵野そばの会	会長 小尾 隆	188-0014	東京都西東京市芝久保町3-19-4		042-466-0781	090-2622-7058
50	そばネット雷門そば倶楽部	会長 藤間英雄	362-0807	埼玉県北足立郡伊奈町寿2-360		048-723-7137	090-1806-5895
51	古河手打ち蕎麦の会	会長 大島 貴	306-0001	茨城県古河市静町38-2	事務局 柳沼 保之	0280-32-1007	090-5992-8623
52	いるま蕎麦打ち倶楽部	会長 城 幸夫	187-0045	東京都小平市学園西町1-17-1-526		042-347-1206	090-9687-5489
53	蕎麦道楽 野田武八会	会長代行 春日 良一	338-0001	埼玉県さいたま市中央区上落合3-7-14	井上 勇	048-857-1700	080-7755-0667
54	所沢蕎麦打ち会	代表世話人 岸 正明	359-0021	埼玉県所沢市東所沢3-19-4-303		04-2945-9019	090-1203-9494

55	東武そば打ち同好会	会長 伊藤 敏一	345-0025	埼玉県北葛飾郡杉戸町清池2-10-7		0480-34-2791	090-8018-1363
56	そばの会 小町	代表 吉田 昌夫	305-0822	茨城県つくば市刈間1072		029-856-0864	090-856-0864

中日本支部

番号	正会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	南砺市	市長 田中 幹夫	939-1892	富山県南砺市城端1046 南砺市役所 交流観光まちづくり課	鷲塚 晃世	0763-23-2019	
1	信州松本そば推進協議会	代表 新保 力	390-8539	長野県松本市島立800 (株)市民タイムス	吉田 誠	0263-47-7777	080-1201-9814
2	茅野商工会議所	会頭 宮坂 孝雄	391-8521	長野県茅野市塚原1-3-20 経営支援課	山本 敦	0266-72-2800	090-9358-9991
3	越前そば道場	道場主 中山 晴夫	918-8007	福井県福井市足羽1-15-16	笈田 信幸	0776-35-3742	090-2090-6148
4	そば処 もえぎ野	代表 武田 修	390-1104	長野県東筑摩郡朝日村古見278		0263-99-3004	090-3584-3281
5	富山そば研究会	会長 森 一夫	939-8201	富山県富山市花園町1-9-8		076-422-0781	
6	ネパールそば打ち研究会	代表 大西 正	471-0044	愛知県豊田市新町4-3-14		0565-34-4410	090-4252-6516
7	やつおそば大衆	代表 青山 豊	939-8184	富山県富山市二俣新町111		076-429-3412	090-5172-3920
8	(株)高山製粉	代表取締役 高山 猛英	392-0015	長野県諏訪市大字中洲465-3		0266-52-1245	
9	遠州浜松 そば道場	代表 大森 正人	430-0856	静岡県浜松市中区中島1-31-1		053-463-2879	090-1982-3092
10	越中そばを楽しむ会	代表 水口 良山	930-0032	富山県富山市栄町2-2-16		076-423-2534	090-3763-8723
11	南砺利賀そば研究会	代表 浦辻 一成	939-2513	富山県南砺市利賀村上百瀬482 天竺温泉の郷内	事務局 竹花 佳子	0763-68-2447	
12	とこなめそば打ち道場	代表 小林 重森	479-0852	愛知県常滑市神明町1-150-3		0569-43-2261	090-7682-8011
13	NPO法人越前みやまそば元気の会	理事長 松村 公男	910-2214	福井県福井市福島町7-15-1	事務局 北川 健		090-4327-3314
14	手打ちそば仲間倶楽部	代表 小笹 富貴子	463-0051	愛知県名古屋守山区小幡太田1-8 アパレル小幡5-1108			090-2134-1272
15	NPO法人信州そばアカデミー	理事長 赤羽 章司	399-0705	長野県塩尻市広丘堅石23-22		0263-54-2943	
16	ふくいそば打ち愛好会	代表 田中 高二	918-8011	福井県福井市月見4-7-19		0776-35-8143	090-2127-6973
17	信州そば打ち美蕎麦交流会	代表 中野 和朗	399-0703	長野県塩尻市広丘高出1313-1	事務局長 大和 丞次		090-4180-4799
18	新川学びの森そば打ち愛好会	代表 藤森 芳憲	937-0012	富山県魚津市東尾崎3538-2		0765-31-7938	090-1392-2293
19	上市そば道場	道場長 深澤 由紀子	939-3556	富山県富山市水橋中新町570-31	事務局長 坂井 和子	076-479-0386	090-7085-5526
20	佐久間新そば祭り実行委員会	代表 大見 芳	431-3901	静岡県浜松市天竜区佐久間町佐久間429-1 NPOがんばらまいか佐久間	事務局 河村 秀昭	053-965-1100	
21	飛騨市そば振興組合	組合長 川嶋 久尚	509-4201	岐阜県飛騨市古川町数河1885-1 そば処さごう内	事務局 宮沢 弘		090-1552-1278
22	立山そば倶楽部	代表 越 隆典	930-0046	富山県富山市堤町通り1-1-28 シティハウス富山西町 704	事務局 北野 数間	076-413-3167	080-4253-3167
23	黒部そば道楽	会長 能島 岩男	938-0004	富山県黒部市飯沢522	事務局長 岡島 茂	0765-57-0644	090-2030-2428
24	白山蕎麦倶楽部	会長 笹津 剛	920-2373	石川県白山市河合町ハ55-1		076-254-2503	090-2125-2247
25	信州蕎麦の会	代表 山川 豊	390-0304	長野県松本市大村595-1		0263-46-4885	090-2226-5280
26	木島平村名水火口そばの会	会長 内藤 克彦	389-2302	長野県下高井郡木島平村住郷3613-ロ (財)木島平村農業振興公社		0269-82-4410	
27	中日本メンズ(麺's)クラブ	会長 荒井 靖博	460-0003	愛知県名古屋市中区錦2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル10階中日本高速道路樹 国際・技術事業部技術事業課	大竹 基広	052-222-1738	090-9842-0230
28	和そば打ち道場	会長 猪口 八洲彦	470-3233	愛知県知多郡美浜町奥田宇大庭40-1		0569-87-0330	090-2921-0663
29	農業生産法人(株)かまくらや	代表取締役 田中 浩二	390-0852	長野県松本市島立454-1		0263-87-7101	090-3142-5773
30	信州中野蕎麦文化普及会	会長 出澤 京子	389-2101	長野県中野市豊津2441-4		0269-38-2021	
31	いいだ二八会	代表 佐々木 隆彦	395-0822	長野県飯田市松尾寺所6918-3		0265-22-4999	090-4463-4739
32	三ツ峠そば打ち愛好会	代表 中村 常実	403-0022	山梨県南都留郡西桂町小沼226-3		0555-25-2836	090-1264-4227
33	ののいち蕎麦倶楽部	会長 岡田 有人	921-8833	石川県野々市市藤平144-5		076-248-1761	090-4328-7454
34	蕎麦道場 大瀬庵	代表 大瀬 渡	390-1131	長野県松本市今井5964-7			090-4066-8835
35	そば工房 赤松塾	代表 赤松 年加津	916-0024	福井県鯖江市長泉寺町8-5-1		0263-59-2153	090-1317-5710
36	九頭龍工房たんぼそば道場	代表 須藤 晴夫	933-0239	富山県射水市東明西町3-5	松下 宏司	0766-86-0715	090-5687-4064
37	NPO法人 越前そば連合	理事長 安久 義二	918-8203	福井県福井市上北野2-20-25	五十嵐 久隆	0776-54-2618	090-3291-7964
38	蕎香庵	会長 加納 伸二	910-2163	福井県福井市板原町28-3-5	野田 晋三	0776-41-0971	090-7087-9809
39	金沢湯涌そばの会	会長 道下 昭夫	920-1154	石川県金沢市太陽が丘2-190		076-224-5892	090-7589-3741
40	信州 長和蕎麦会	会長 竜野 俊彦	386-0603	長野県小県郡長和町古町2908-1		0268-68-3016	090-1892-8576
41	そばくらぶ信濃二八会	代表 高橋 英俊	381-0082	長野県長野市上駒沢64-1		026-296-1476	090-2654-4870
42	信州蕎麦打ち研究会	会長 木曾 茂	385-0051	長野県佐久市中込2340-2	事務局長 神津 忠治		090-3585-5511
43	蕎麦工房 サガミ	代表 伊達 拓	490-1436	愛知県海部郡飛鳥村竹之郷6-167 (株)サガミフード		0567-55-0703	090-1481-1623
44	信州そば道場	代表 田中 崇喜	399-0004	長野県松本市市場7-7		0263-27-7576	090-4840-2264
45	石川蕎麦愛好会	代表 志村 邦夫	921-8106	石川県金沢市十一屋町5-33	副会長 武村 理	076-244-5088	080-3045-7494
46	白馬そば塾	代表 野々山 美樹	399-9211	長野県北安曇郡白馬村神城22203-178		0261-75-3035	090-8326-4937

西日本支部

番号	正会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	いなべ市	市長 日沖 靖	511-0498	三重県いなべ市北勢町阿下喜31 いなべ市役所	市長 日沖 靖	0594-86-7832	
1	永沢寺そば道場	代表 和田 良三	669-1502	兵庫県三田市永沢寺76	堀田 美佐	079-566-0053	
2	NPO法人 泉北そば打ち普及の会	代表 脇家 武彦	590-0074	大阪府堺市堺区北花田口町3-2-13 綿利そば製粉内		072-298-4232	090-8168-8617
3	京阪奈蕎麦打倶楽部	代表 安永 孝	619-0232	京都府相楽郡精華町桜が丘4-10-11		0774-72-6051	090-8532-5060

4	七望流そば道場	代表 望月 興博	586-0092	大阪府河内長野市南貴望ヶ丘1-21 麵坊蕎麦博麵工房内		0721-54-6558	
5	宝塚 専心会	代表 小林 朗子	665-0868	兵庫県宝塚市中山荘園1-7		0797-86-8803	090-3487-9388
6	神戸手打ちそばの会	会長 片野 光詞	669-1547	兵庫県三田市富士が丘3-8-12		079-559-4518	090-3704-9578
7	堺そば打ち教室	代表 吉川 勉	599-8126	大阪府堺市東区大美野97-16		072-220-5275	090-2115-9004
8	播州そばの学校	主宰 山下 義宣	671-0232	兵庫県姫路市御園町御着1070-7	事務局 福永 浩三	079-228-1786	080-1463-0421
9	大阪狭山手打ち そば会	代表 大塚 順弘	589-0023	大阪府大阪狭山市大野台4-28-13		072-366-8170	090-7762-4323
10	永沢寺そば打ち愛好会	代表 牧野 功	573-1176	大阪府枚方市渚東町20-18		072-847-7817	090-4647-5725
11	なにわ天下茶屋そば打ち倶楽部	代表 降旗 拓也	558-0041	大阪府大阪市住吉区南住吉4-12-24		06-6606-0780	090-8216-3037
12	広島備後そばの会	代表 横山 哲美	729-3602	広島県神石郡神石高原町永野3087		0847-86-0034	090-7127-6418
13	いなそば生粉打ち体験道場	代表 林 みつ子	666-0224	兵庫県川辺郡猪名川町万善寺竹添70-1		072-767-8600	
14	宝塚そば打ち同好会	代表 福田 治臣	665-0025	兵庫県宝塚市ゆずり葉台2-12-21		0797-73-8686	
15	ゆかいな麵々	代表 権代 直樹	671-0251	兵庫県姫路市花田町上原田131-7			090-6064-3550
16	茨木蕎麦打ち倶楽部	会長 東森 史朗	567-0881	大阪府茨木市上中条2-7-18		072-627-2230	090-8882-7190
17	平尾台手打ちそば倶楽部	代表 丸山 一政	800-0232	福岡県北九州市小倉南区朽網東4-13-10		093-472-3626	090-7397-0100
18	いなべ市蕎麦打ち同好会「雅」	会長 清水 隆徳	511-0211	三重県いなべ市員弁町松名新田15-7	事務局 伊町 裕一	0594-46-6060	090-1416-8429
19	関西みやこ蕎麦会	会長 前田 幸彦	600-8873	京都府京都市下京区西七條東久保町55-2 コスモシティ梅小路公園マンション721			090-1916-0914
20	(株)豊稔企販	代表 光山 慎二	673-0452	兵庫県三木市別所町石野2-52		0794-83-6600	090-2102-4310
21	山口そば遊人会	代表 阿部 進	747-0056	山口県防府市古祖原20-15 三洋興産(株)内		0835-22-3344	090-3889-0519
22	下河内の里山を守る会	代表 橋本 三保	519-3413	三重県北牟婁郡紀北町引本浦286	事務局 瀧田 美智子		090-2261-0177
23	はりまの国麵道倶楽部	委員長 岡本隆晴	679-2304	兵庫県神崎郡市川町下瀬加1007-2		0790-27-0243	090-1598-4807
24	岡山そばの会	会長 山本 健一	700-0026	岡山県岡山市北区奉還町4-19-1		086-254-7775	090-4897-2634
25	そば塾ずか	会長 杉本 信之	510-0206	三重県鈴鹿市福生こがね園4-1	事務局 清水 啓二	059-388-5346	090-9922-7809
26	備中そばりえの会	会長 山本 剛	719-2402	岡山県高梁市中井町西方2486		0866-28-2826	090-4699-4301
27	備後蕎友会	会長 平木 清行	721-0973	広島県福山市南蔵王町5-5-28	高橋宏明	084-943-2865	090-8245-7579
28	多賀そば地域協議会	会長 尾谷 忠之	522-0341	滋賀県犬上郡多賀町多賀230-1 多賀町商工会	木下 博幸	0749-48-1811	090-3036-0675
29	みえきた手打ちそば同好会「蕎友会」	会長 坂口 正人	511-0431	三重県いなべ市北勢町別名582-1		0594-72-3105	090-1563-6141
30	広島そば打ち倶楽部	会長 前浜 静男	730-0852	広島県広島市中区猫屋町3-1-1404		082-292-5240	090-7776-3009
31	あかしそば愛好会	会長 辻 秀子	674-0072	兵庫県明石市魚住町長坂寺1179-3		078-947-5916	090-1148-7916
32	和泉蕎麦倶楽部	代表 高妻 俊作	651-1145	兵庫県神戸市北区惣山町4-16-6		078-594-6954	080-5363-6954
33	植田塾そば打ち倶楽部	代表 長谷川 勝	561-0801	大阪府豊中市曾根西町4-8-25 エルコート豊中曾根西町302		06-6841-1117	090-3038-9032
34	名塩そば打人	代表 荻野 智生	665-0845	兵庫県宝塚市栄町3-6-11-105	米原 進	0797-86-8920	080-2420-8823
35	きうち塾つちのこ会	代表 井上 孝博	578-0937	大阪府東大阪市花園本町1-8-2		072-964-1796	090-6324-1740
36	NPO法人フードラボ 蕎麦打ち部	代表 砂野 信	530-0016	大阪府大阪市北区中崎3-4-22 グレンパーク梅田北509		06-4802-4664	090-7760-6610
37	祇園蕎麦塾	代表 鳴戸 浩	615-0815	京都府京都市右京区西京極中沢町1-13 サンシティ2-804		075-325-5113	080-2444-6910
38	松阪そば打ち同好会	会長 浜口 幸男	515-0803	三重県松阪市町平尾町859-2		0598-51-9969	080-8259-4703
39	播磨蕎麦の会	会長 小林 美香	675-2102	兵庫県加西市中野町1494	会長 大西彩未	0790-47-1641	090-9059-8207
40	NPO法人備前三たて会	理事長 萩原 唯司	701-2503	岡山県赤磐市周匝1025-1	事務局 清水 紀子	086-954-0415	090-1014-0876
41	そば津うなかま 福朗会	代表 水谷 隆夫	514-0028	三重県津市東丸之内14-7 マンション光洋 C-11	事務局 潤田 朋子		090-2772-3741
42	河内そば打ち会	会長 斉藤 晴美	586-0002	大阪府河内長野市市町380-2	事務局 綱本 琴	0721-26-9540	090-4280-5050
43	三重そば結の会	会長 松永 和義	511-0208	三重県いなべ市員弁町坂東新田94-11		0594-41-2550	080-1899-4190
44	西宮そば打ち同好会	会長 多田 貴子	662-0014	兵庫県西宮市甲陽園日之出町6-43 アルス甲陽園 108		0798-73-2441	
45	尾道そば道場	代表 篠原 美文	729-0141	広島県尾道市高須町甲4535		0848-47-4389	080-8243-0515
46	ニコニコそば打ち同好会	代表 中林 朋子	551-0002	大阪府大阪市大正区三軒家東1-7-4-405			090-1505-9182
47	山陽手打ち蕎麦の會	代表 土井 陽子	659-0026	兵庫県芦屋市西蔵町8-3-306	事務局長代行 直吉巳佐男	0797-31-2506	090-5907-8212
48	淡海そば打ち倶楽部	代表 大沼 健太郎	520-0033	滋賀県大津市大門通2-19		077-510-1552	090-7499-2684
49	島本蕎麦打ち倶楽部	代表 大佛 喜富	618-0015	大阪府三島郡本町青葉2-5-14		075-961-1667	090-7551-9473
50	伊勢手打ちそばの会	代表 伊藤 道弘	516-0014	三重県伊勢市桶部町150-5		0596-22-4984	080-3647-0762
51	伊佐手打ちそば倶楽部	会長 時任 俊明	895-2813	鹿児島県伊佐市菱刈南浦1042-17		0995-26-3292	090-9579-6411
52	そばうちくらぶ わくわく	代表 米田 隆一	590-0983	大阪府堺市堺区山本町1-20-1-115			080-3868-6402
53	三原そばの会	会長 小野 勝	723-0065	広島県三原市西野2-18-18		0848-62-7462	090-2867-0531
54	六甲益田屋そば打ちの会	会長 原田 幸男	658-0073	兵庫県神戸市東灘区西岡本4-16-5		078-201-1587	090-9706-8178
55	S o b a r (ソパール)	代表 西尾 賢二	655-0872	兵庫県神戸市垂水区塩谷町4-10-1			080-1320-9635
56	熊野古道そばネット	代表 奥田 成子	519-3205	三重県北牟婁郡紀北町長島1228			090-5036-6525
57	おいしい蕎麦塾ヤン	塾長 梁 承烈	800-0257	福岡県北九州市小倉南区湯川5-8-30-105		093-952-0451	090-9602-1521
58	かわごえ蕎麦塾	代表 水谷 豪	510-8122	三重県三重郡川越町豊田439		059-364-6116	090-9922-8324
59	内子蕎麦倶楽部	会長 亀田 強	791-3343	愛媛県喜多郡内子町石畳2910	副会長 寶泉 武徳	0893-44-5870	090-7142-5054
60	岡山そばの楽校	代表 川西 宗夫	719-1142	岡山県総社市泰2177		0866-37-1078	090-7126-7536
61	加古川ウェルネスパーク	代表 松田 真一	675-0058	兵庫県加古川市東神吉町天下原370	堀池 正男	079-433-1100	090-5649-3795
62	大宜味手打ちそば倶楽部	会長 宮城 久美子	905-1311	沖縄県大宜味村字塩屋506			090-3070-5206

63	東広島そばの会	会長 吉岡 広貴	739-2106	広島県東広島市高屋町稲木291-143			080-9799-1411
64	播磨屋蕎麦之介	代表 小林 美香	679-0103	兵庫県加西市別府町丙35-1		0790-47-1641	090-9059-8207
65	わいわい芸備蕎麦塾	会長 入江 一統	729-5127	広島県庄原市東城町栗田1303			090-1992-6900

□地方公共団体賛助会員・一般企業賛助会員

全国

番号	賛助会員名	代表者氏名	郵便番号	連絡先住所	送付先	電話番号	携帯番号
1	塩尻市	市長 小口 利幸	339-0736	長野県塩尻市大門一番町12-2 えんばーく内 塩尻市観光課		0263-52-0280	
2	広島県 北広島町	町長 箕野 博司	731-1795	広島県山県郡北広島町戸谷1088-1 北広島町役場豊平支所 産業振興係	表崎 崇樹	050-5812-1124	
3	愛媛県 内子町	町長 稲本 隆壽	791-3351	愛媛県喜多郡内子町五百木187 内子東自治センター	館長 寶泉 武徳	0893-43-0136	090-7142-5054
1	マサモト販売	代表 脇田 漢	078-8234	北海道旭川市豊岡4条5-7-19		0166-73-4183	090-9522-1061
2	そば粉屋本舗	代表取締役 加藤 弘	074-0411	北海道雨竜郡幌加内町幌加内1299 榎ほろかない		0165-36-2511	080-6097-0432
3	株式会社大熊商店	代表取締役 川田 晴一	003-0808	北海道札幌市白石区菊水八条3-11-23		011-821-2166	090-7653-8499
4	山加製粉株式会社	代表取締役 藤沢 和恵	061-3241	北海道石狩市新港西1-771-3		0133-75-9811	090-6479-0798
5	(有)中村豊蔵商店	代表取締役 中村 要一	965-0003	福島県会津若松市一箕町八幡字坂下甲1402		0242-22-1554	090-1064-5011
6	(株)セキカワ	代表取締役 関川昌徳	959-1288	新潟県燕市燕3395-73		0256-62-5825	090-1692-6810
7	株式会社やまびこ	代表取締役 小山 美津雄	190-0033	東京都立川市一番町4-63-5	取締役工場長 稲越 恵司	042-560-8921	090-8773-8908
8	株式会社國光社	代表取締役 蟹江 達朗	457-0064	愛知県名古屋南区星崎1-132-1 営業部	安井 千明	052-822-2658	090-2347-9045

全麵協のそば道

【そば道の基本理念】

そば道は手打ちそばを通じて自らを高め
心豊かで潤いのある人生を歩み社会に
貢献することです

【そば道憲章】

1. 私たちは そば打ち技術を会得しその奥義を極めます
1. 私たちは そばの歴史と文化を学び次世代へと継承します
1. 私たちは そば打ちを通じて五感を磨き創造力を高めます
1. 私たちは もてなしの心を育み出会いと喜びに感謝します
1. 私たちは そば打ちを広め仲間とともに地域づくりに努めます
1. 私たちのそば道は 礼に始まり礼に終わります

<p style="text-align: center;">一般社団法人 全麺協本部</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-4 麺業会館 4 階 TEL 03-3512-7112 FAX 03-3512-7113 E-mail zenmen.honbu@gmail.com ホームページ http://www.zenmenkyo.com 事務局長 藤間 英雄 総務部長 横田 節子 段位認定部長 土屋 博一 事務局員 萩原 敏彦</p>
<p style="text-align: center;">北海道支部</p> <p>〒073-0101 砂川市空知太東 1 条 7 丁目 1-2 6 TEL 0125-53-3457 FAX 0125-53-2588 E-mail zenmen.hokkaido@gmail.com 事務局長 丸山 勝孝</p>
<p style="text-align: center;">東日本支部</p> <p>〒322-0002 栃木県鹿沼市千渡 1 9 4 9-8 7 TEL 090-7284-8481 (支部長 芳田時夫) 090-8682-6103 (事務局長 工藤 勉) FAX 028-667-0295 (工藤勉気付) E-mail zenmenhigashi2020@gmail.com 事務局長 工藤 勉</p>
<p style="text-align: center;">首都圏支部</p> <p>〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-4 麺業会館 4 階 TEL 070-1311-8773 FAX 03-3512-7113 (全麺協本部気付) E-mail zenmen.syutoken@gmail.com 事務局長 土屋 照雄</p>
<p style="text-align: center;">中日本支部</p> <p>〒399-4431 長野県伊那市西春近 3 7 7 1-7 TEL 090-4370-7772 (事務局長 原 秀夫) E-mail zenmen.naka@gmail.com 事務局長 原 秀夫</p>
<p style="text-align: center;">西日本支部</p> <p>〒590-0983 大阪府堺市山本町 1-2 0-1 アーバンビュー堺 1 1 5 TEL 080-3868-6402 (事務局長 米田 隆一) E-mail zenmen.nishi@gmail.com 事務局長 米田 隆一</p>



一般社団法人 全麺協

【本部事務局】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 麺業会館4階

TEL : 03-3512-7112 Eメール : zenmen.honbu@gmail.com

【研修センター】〒111-0035 東京都台東区西浅草2-8-10 フジコービル5階

